

第3章 調査結果の分析

第3章 調査結果の分析

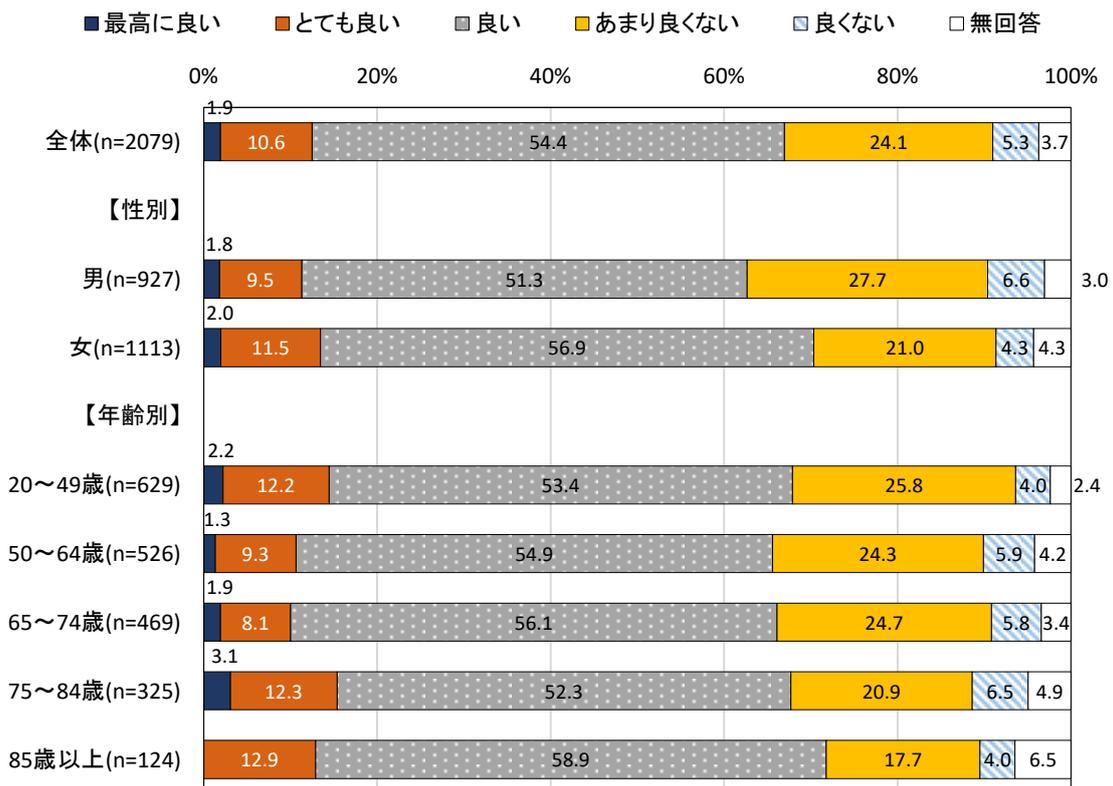
1. ご自身の生活の質について

問7 あなたは、自分の生活の質をどのように評価しますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

自身の生活の質については、「良い」が54.5%と5割以上を占めて最も高く、これに「最高に良い」(1.9%)と「とても良い」(10.6%)を加えた“良い”(以下も同じ)との回答は66.9%と6割以上を占めている。一方、「あまり良くない」(24.1%)と「良くない」(5.3%)を合わせた“良くない”(以下も同じ)との回答は29.4%となっている。

性別にみると、「良い」が男性で51.3%、女性で56.9%とともに5割台を占めて最も高く、“良い”と答えた割合は男性で62.6%、女性で70.4%と女性の方が高いものの、男女ともに高い割合となっている。

年齢別にみると、いずれの年代も「良い」が5割台と最も高く、“良い”との回答は85歳以上の7割台を始めとして、他の年代も6割台といずれも高い割合となっている。



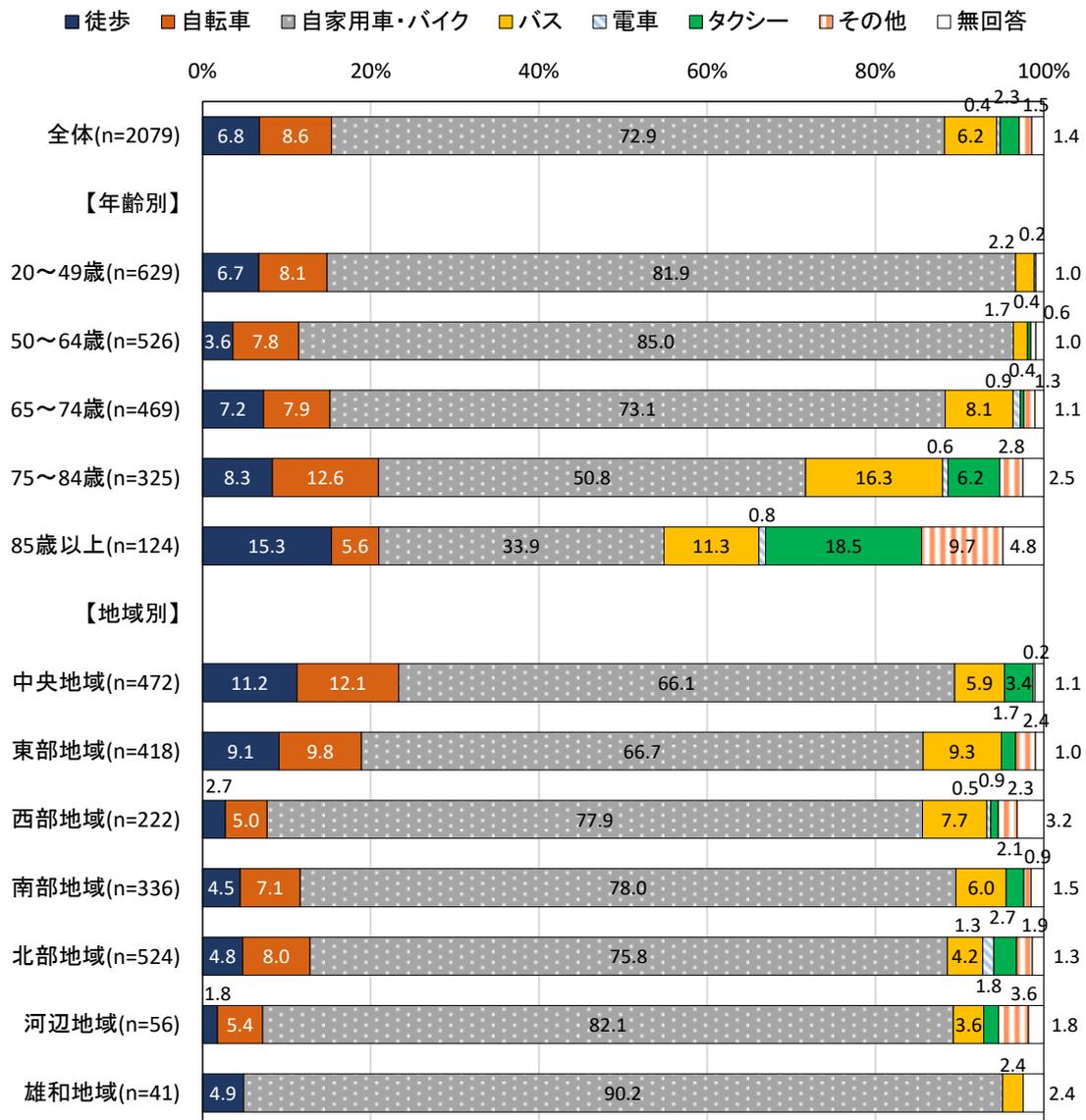
2. 公共交通機関、屋外環境について

問8 日常生活での外出の際の主な移動手段は何ですか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

日常生活での外出の際の主な移動手段については、「自家用車・バイク」が72.9%と7割以上を占めて最も高く、これに「自転車」(8.6%)、「歩徒」(6.8%)、「バス」(6.2%)などがいずれも1割未満で続いている。

年齢別にみると、「自家用車・バイク」が50～64歳の85.0%を始めとして、いずれの年代でも最も高い割合となっている。以下については「自転車」と「バス」は75～84歳、「歩徒」と「タクシー」は85歳以上で、それぞれ1割台と他の年代に比べて割合が高くなっている。

地域別にみると、「自家用車・バイク」が雄和地域の9割強を始めとして、いずれの地域でも特に割合が高く、中央地域では「自転車」と「歩徒」が他の地域より幾分高めめの割合となっている。

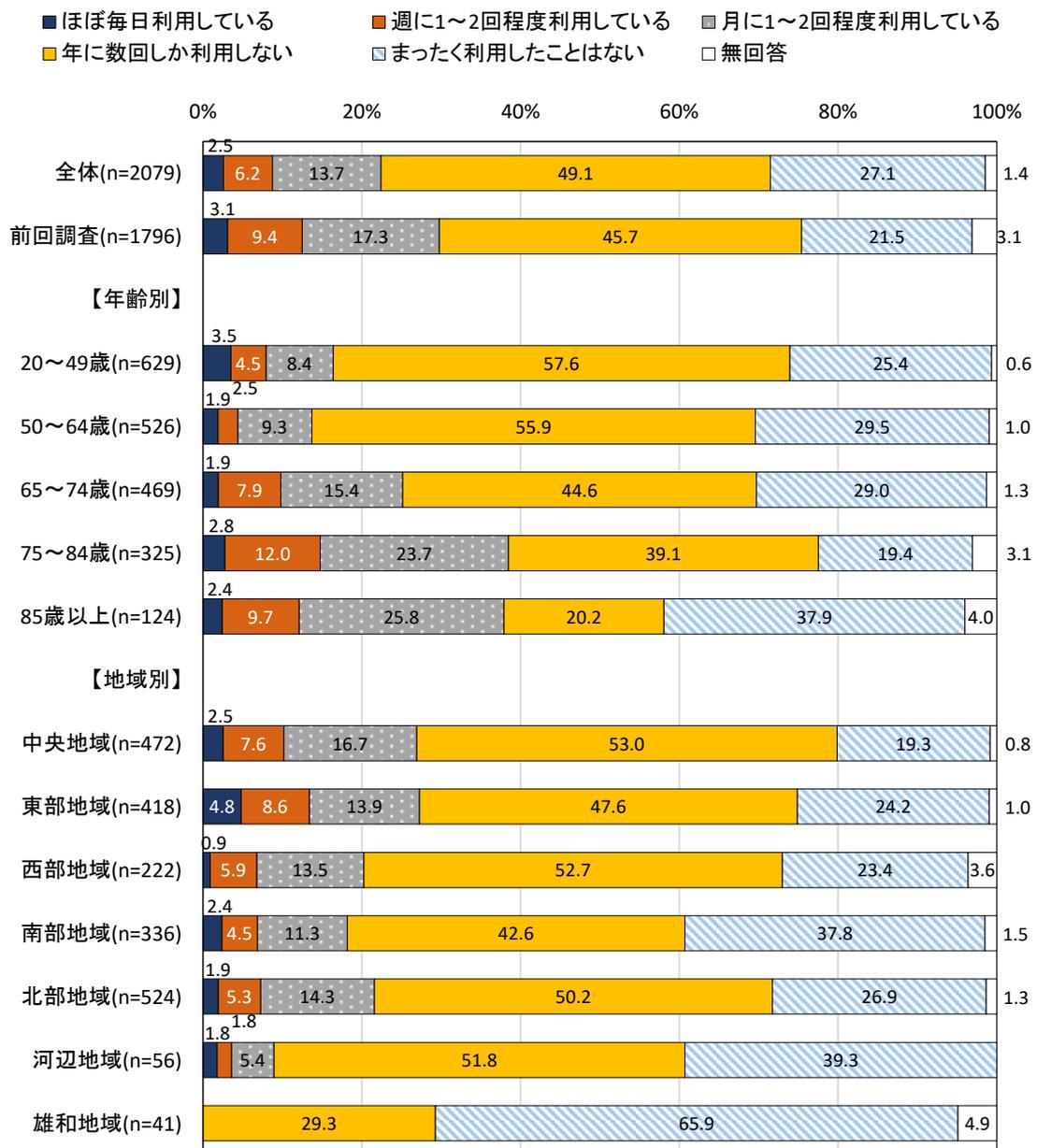


問9 あなたは、過去1年間において市内を移動するときに公共交通機関（バス、電車、タクシー）を利用したことはありますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

市内を移動する際の公共交通機関の利用については、「年に数回しか利用しない」が49.1%と5割近くを占めて最も高く、これに「まったく利用したことがない」(27.1%)と「月に1～2回程度利用している」(13.7%)が続いている。前回調査に比べて「年に数回しか利用しない」と「まったく利用したことはない」の割合が上昇した一方、その他の項目の割合は低下している。

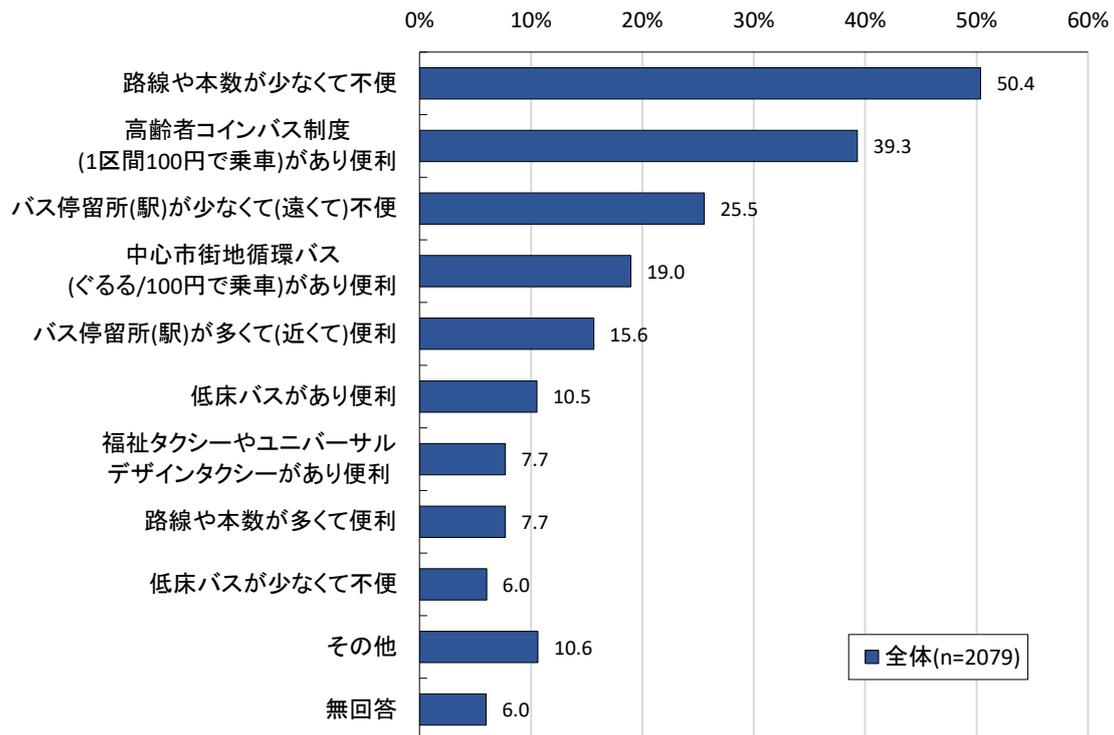
年齢別にみると、85歳以上を除く各年代では「年に数回しか利用しない」の割合が最も高く、85歳以上では「まったく利用したことがない」が最も高い割合となっている。

地域別にみると、雄和地域では「まったく利用したことがない」が6割台で最も高い割合となったが、中央地域など他の各地域では「年に数回しか利用しない」が最も高い割合を占めている。



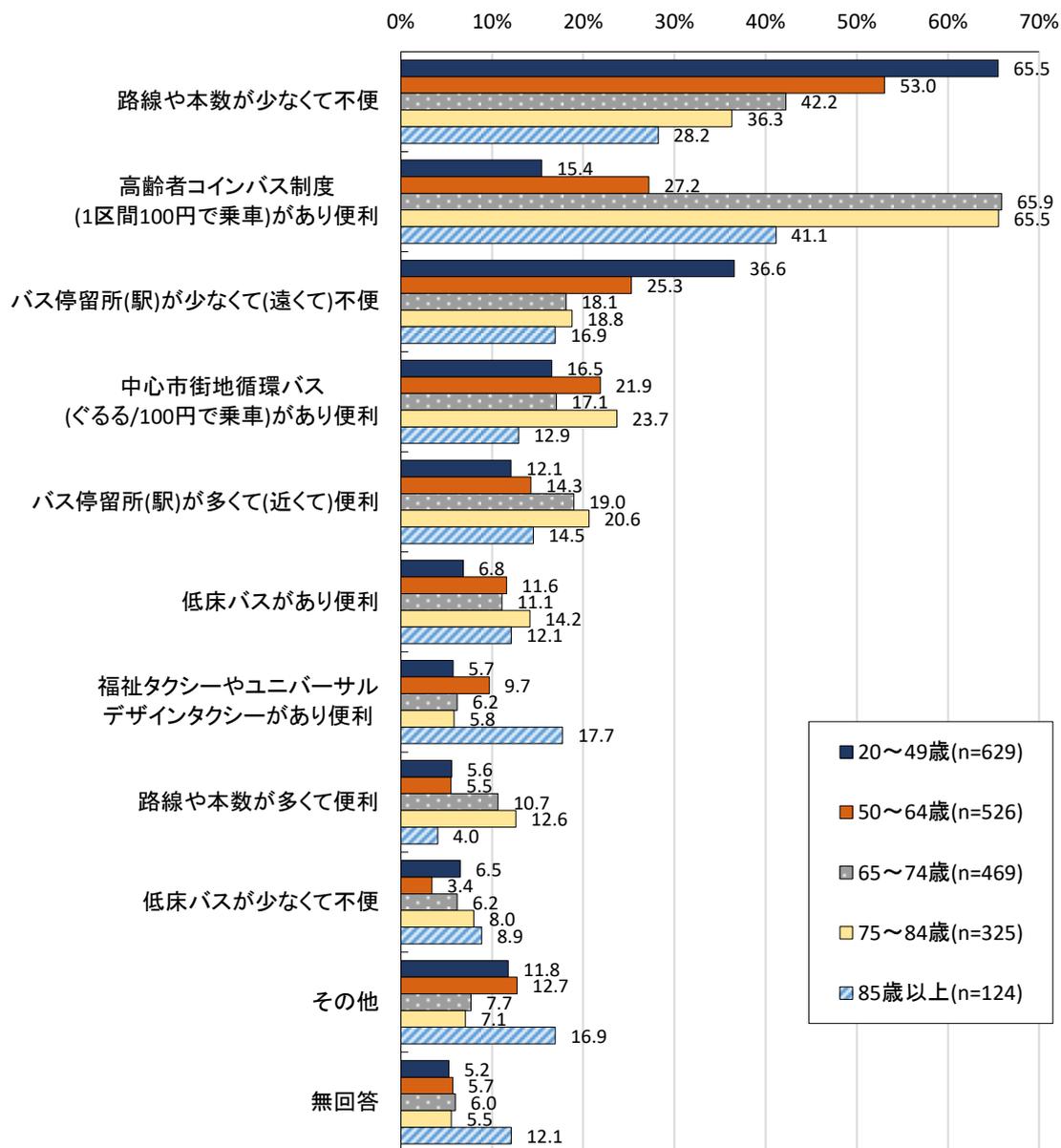
問 10 公共交通機関について、あなたが思うことはなんですか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

公共交通機関について思うことについては、「路線や本数が少なくて不便」が 50.4%と5割強を占めて最も高く、次いで「高齢者コインバス制度（1区間100円で乗車）があり便利」が 39.3%と4割近くで続き、以下は「バス停留所（駅）が少なくて（遠くて）不便」（25.5%）、「中心市街地循環バス（ぐるる/100円で乗車）があり便利」（19.0%）、「バス停留所（駅）が多くて（近くて）便利」（15.6%）などの順となっている。



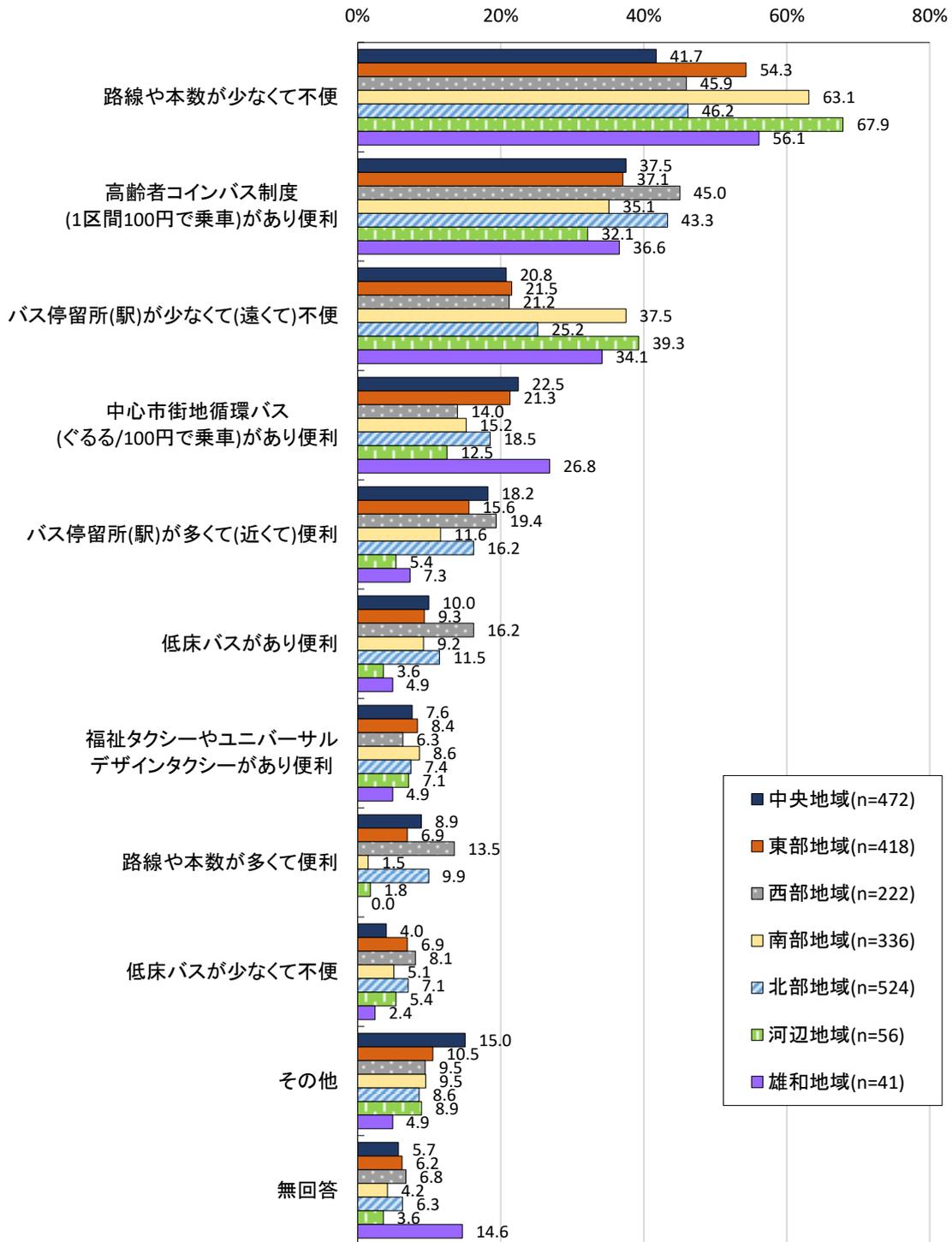
年齢別にみると、「路線や本数が少なくて不便」は20～49歳で65.5%と最も高く、50～64歳でも5割台と高い割合を占めている。また、「高齢者コインバス制度（1区間100円で乗車）があり便利」は65～74歳と75～84歳とともに6割台と特に割合が高くなっており、「バス停留所（駅）が少なくて（遠くて）不便」は20～49歳で3割台と他の年代より高い割合を示している。

【年齢別】



地域別にみると、「路線や本数が少なくて不便」は河辺地域と南部地域で6割台、雄和地域と東部地域でも5割台を占めたほか、他の各地域も4割台と全体的に高い割合を示しており、「高齢者コインバス制度（1区間100円で乗車）があり便利」についても西部地域と北部地域で4割台、その他の各地域でも3割台と比較的高い割合となっている。また、「バス停留所（駅）が少なくて（遠くて）不便」では河辺地域と南部地域、雄和地域で3割台と他の地域より高めの割合を示している。

【地域別】

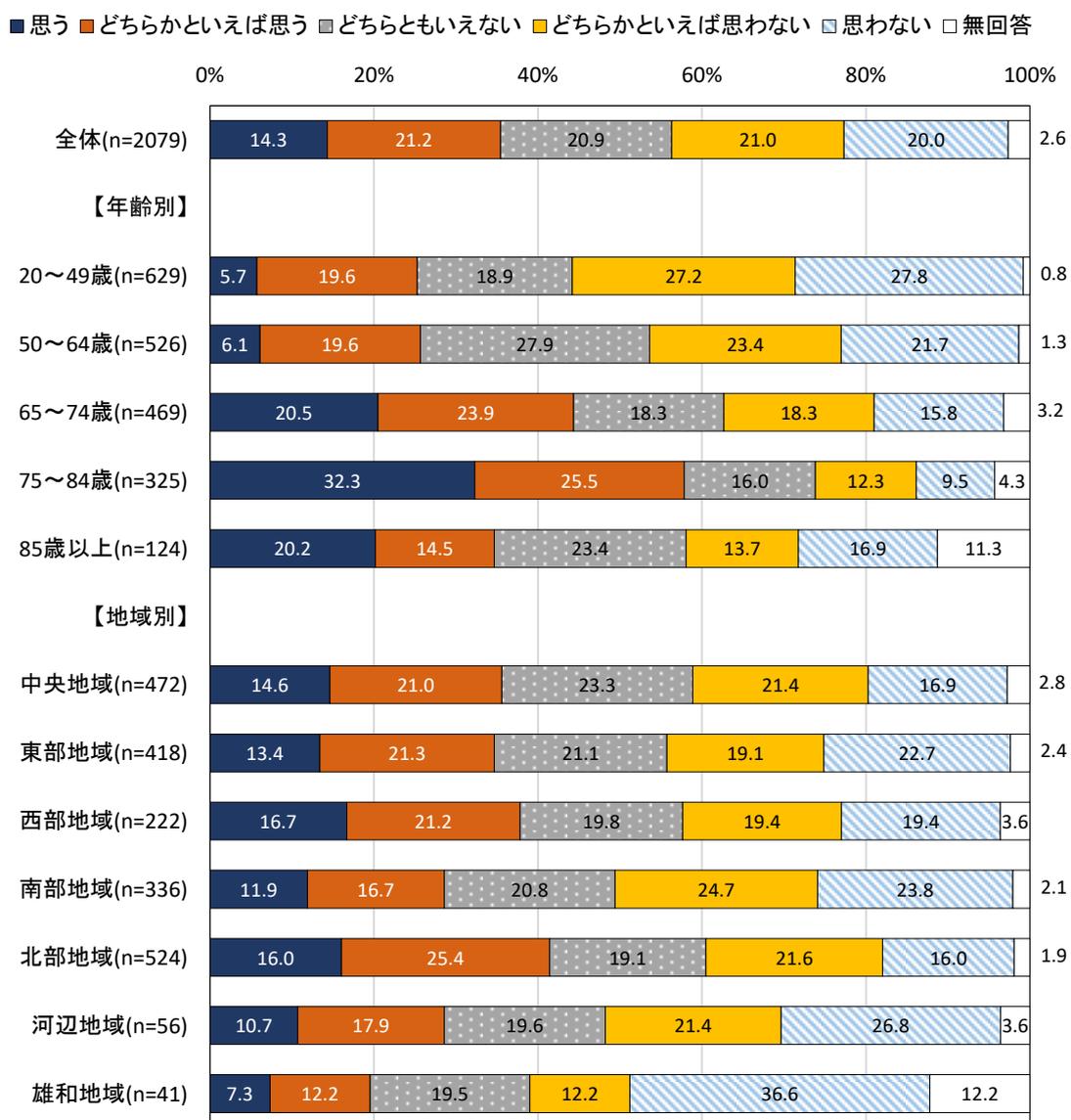


問 11 あなたは普段生活する中で、バスや電車などの公共交通機関は便利で利用しやすいと思いますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

普段生活する中で、バスや電車などの公共交通機関は便利で利用しやすいと思うかについては、「思う」と「どちらかといえば思う」の合計（以下については“思う”）が35.5%で、一方、「思わない」と「どちらかといえば思わない」の合計（以下については“思わない”）は41.0%となり、“思う”の割合を5.5%上回っている。

年齢別にみると、65歳以上の各年代では“思う”が“思わない”の割合を上回っているが、20～49歳と50～64歳の両年代では“思わない”が“思う”の割合を大きく上回っている。

地域別にみると、北部地域では“思う”が“思わない”の割合を上回っているが、河辺地域や雄和地域などの他の各地域では“思わない”が“思う”の割合を上回っている。

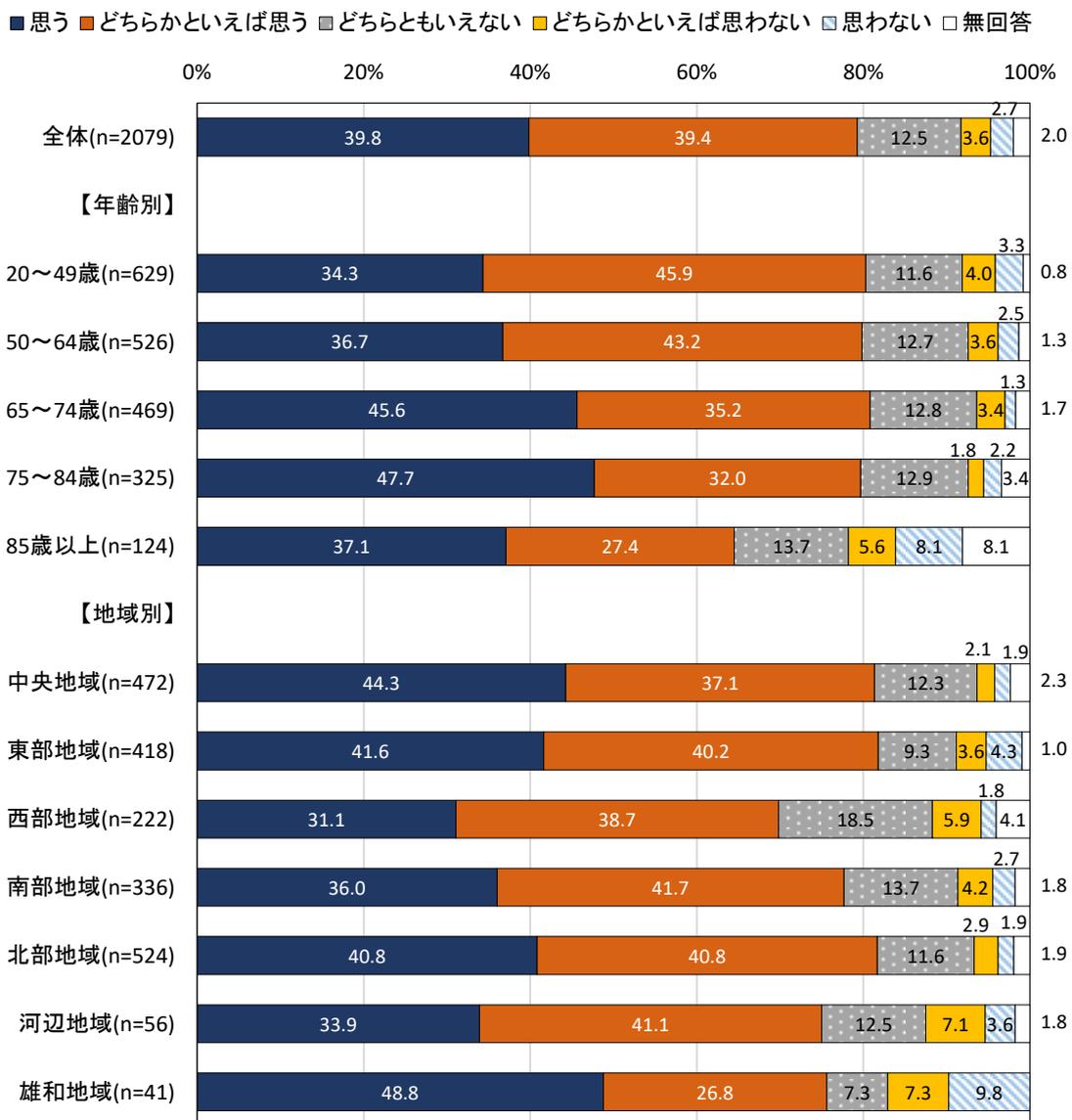


問 12 あなたは普段生活する中で、近所を安心して外出できると思いますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

普段生活する中で、近所を安心して外出できると思うかについては、「思う」と「どちらかといえば思う」の合計（以下については“思う”）が79.2%と8割近くを占め、一方、「思わない」と「どちらかといえば思わない」の合計（以下については“思わない”）は6.3%と1割未満となり、“思う”が“思わない”の割合を大幅に上回っている。

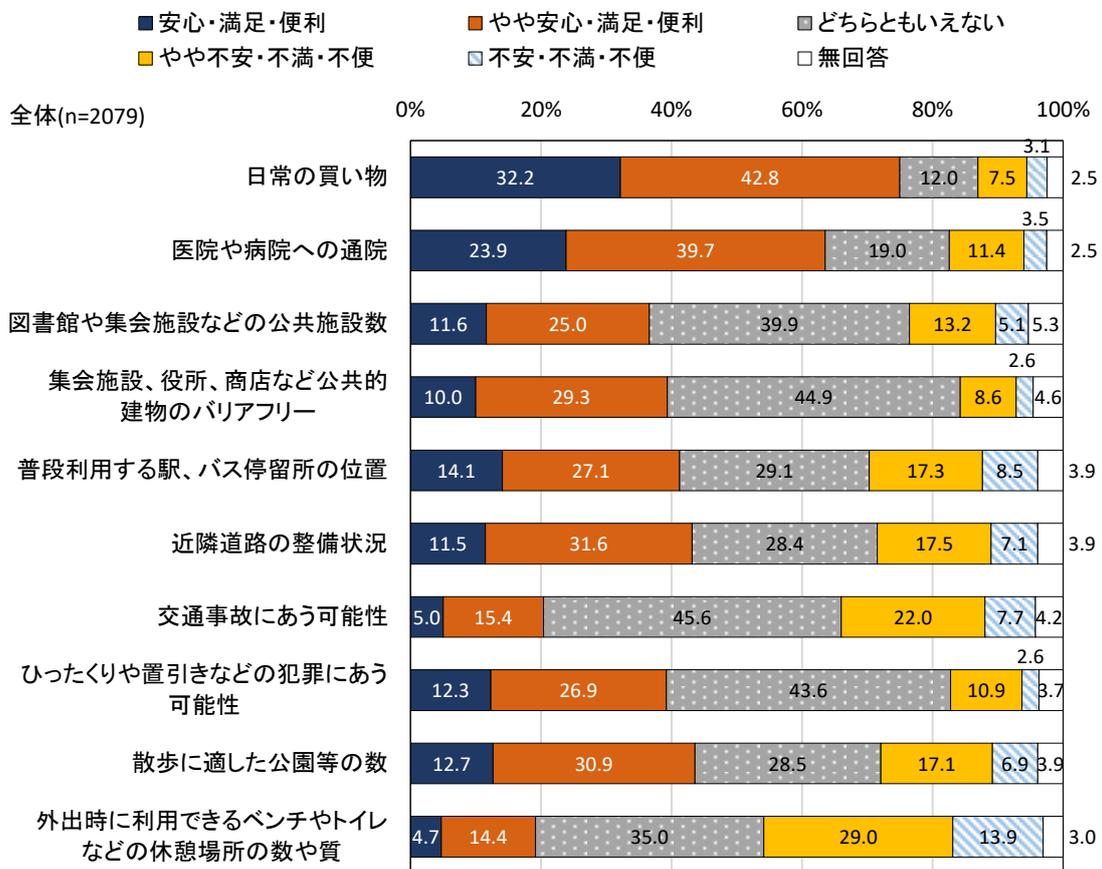
年齢別にみると、いずれの年代でも“思う”が高い割合を占め、“思わない”の割合を大幅に上回っており、全体としては安心感が見られる。

地域別にみると、いずれの地域でも“思う”が高い割合を占め、“思わない”の割合を大幅に上回っており、安心感が色濃くうかがえる。



問 13 あなたは、外出するとき次のことについてどのように感じますか。それぞれの項目ごとにあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

外出時の安心や満足度等については、全体としては項目ごとにバラツキが見られる。「安心・満足・便利」と「やや安心・満足・便利」を合わせた“満足等”（問13については以下も同じ）の割合をみると、「日常の買い物」で7割台、「医院や病院への通院」で6割台と高い割合を占めており、「散歩に適した公園等の数」などの他の項目についても4割前後の項目が多く見られる。一方、「不安・不満・不便」と「やや不安・不満・不便」を合わせた“不満等”（問13については以下も同じ）の割合については、「外出時に利用できるベンチやトイレなどの休憩場所の数や質」で4割台と高い割合を占めたほか、「交通事故にあう可能性」「普段利用する駅、バス停の位置」「近隣道路の整備状況」「散歩に適した公園等の数」も2割台と他に比べて高めの割合を示している。

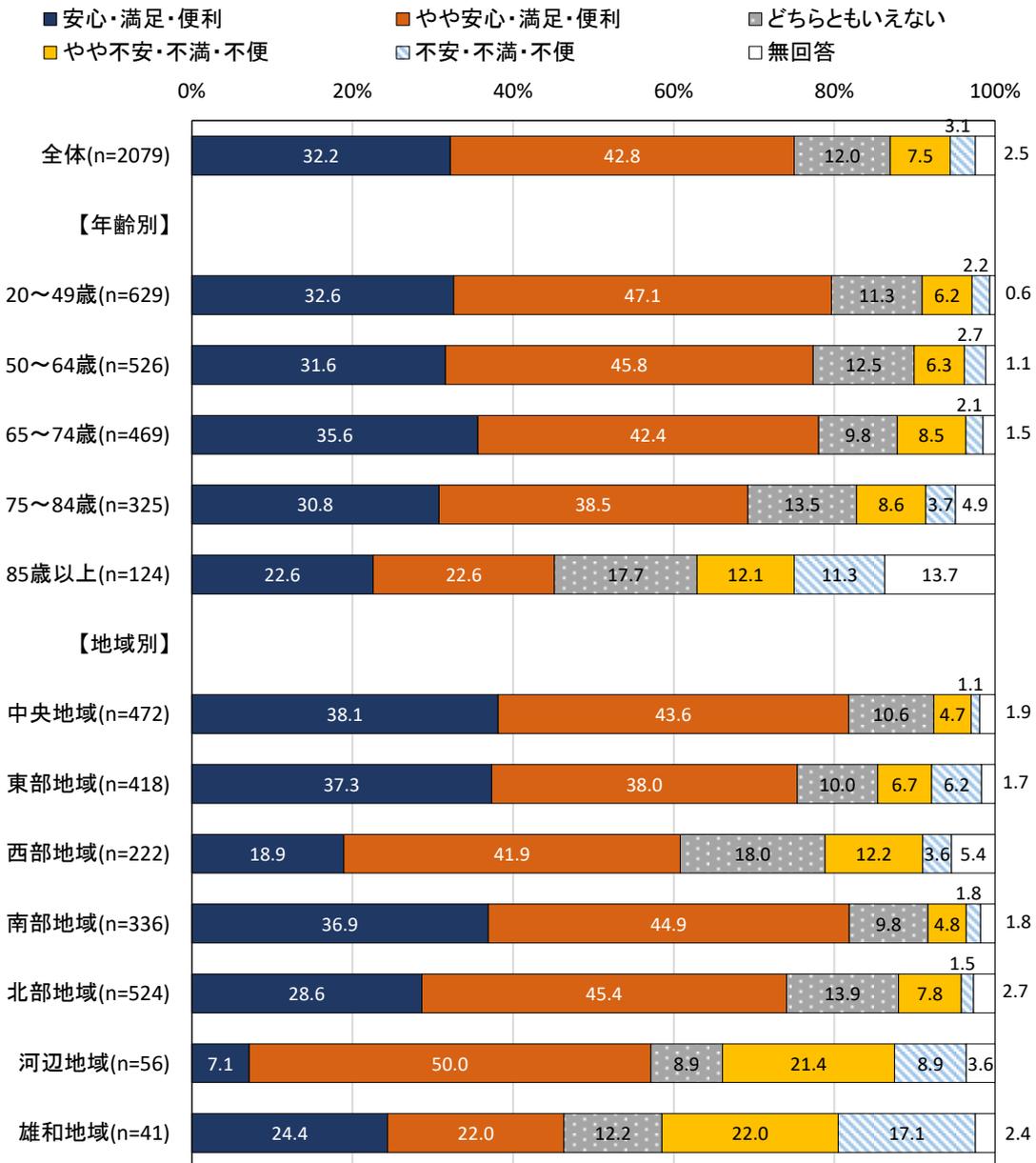


問 13 あなたは、外出するとき次のことについてどのように感じますか。それぞれの項目ごとにあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。
1. 日常の買い物について

日常の買い物についての安心感や満足度等については、“満足等”の割合が75.0%と高い割合を占め、“不満等”(10.6%)の割合を大きく上回っている。

年齢別にみると、各年代で“満足等”が“不満等”の割合を上回っているが、74歳までの各年代ではいずれも“満足等”が8割近くと高い割合を占めた一方、85歳以上では4割台と割合が低くなっている。

地域別にみると、各地域とも“満足等”が“不満等”の割合を上回っているが、南部地域と中央地域で“満足等”が8割台と高い割合を占めた一方、雄和地域で4割台、河辺地域でも5割台と他の地域に比べて低い割合となっている。



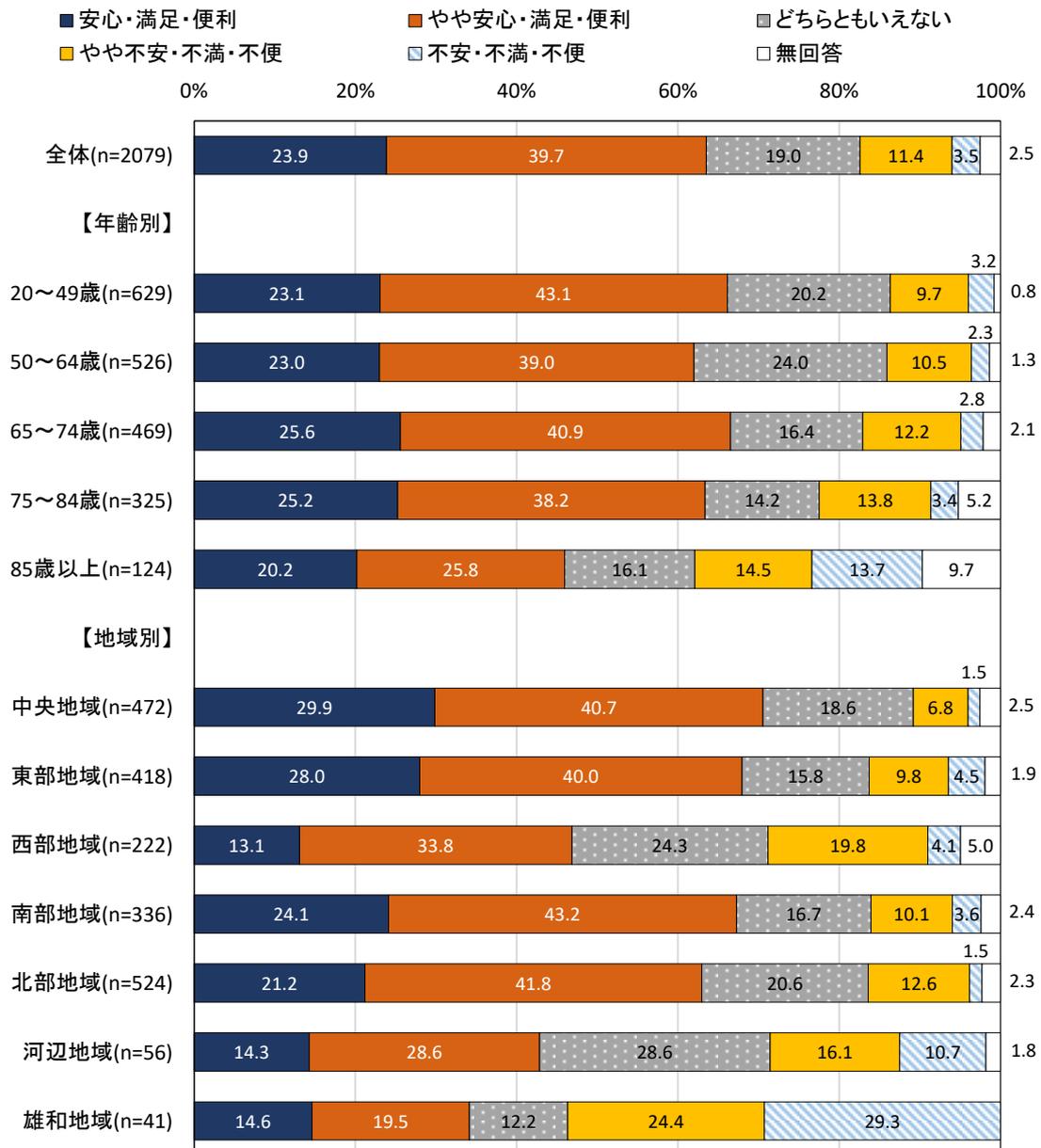
問 13 あなたは、外出するとき次のことについてどのように感じますか。それぞれの項目ごとにあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

2. 医院や病院への通院について

医院や病院への通院についての安心感や満足度等については、“満足等”の割合が63.6%と高い割合を占め、“不満等”(14.9%)の割合を大きく上回っている。

年齢別にみると、各年代で“満足等”が“不満等”の割合を上回っているが、74歳までの各年代ではいずれも“満足等”が6割台と高い割合を占めた一方、85歳以上では4割台と割合が低くなっている。

地域別にみると、雄和地域では“不満等”の割合が5割台と高く、“満足等”の割合を上回っているが、他の6地域については、中央地域で“満足等”の割合が7割強を占めるなど全体的に高い割合を示し、いずれも“不満等”の割合を上回っている。

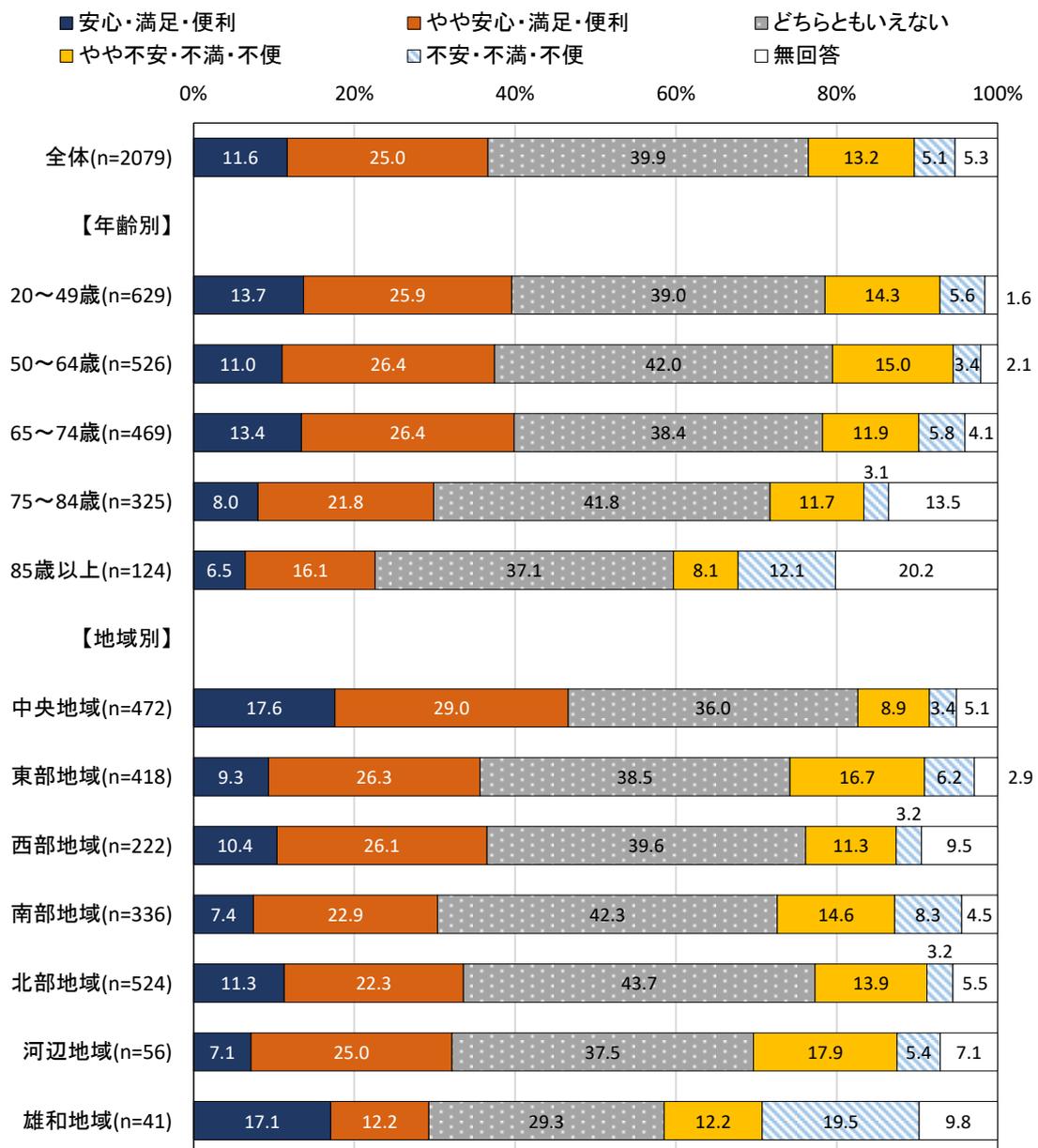


問 13 あなたは、外出するとき次のことについてどのように感じますか。それぞれの項目ごとにあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。
3. 図書館や集会施設などの公共施設数について

図書館や集会施設などの公共施設数については、“満足等”の割合が36.6%と、“不満等”(18.3%)の割合を上回っている。

年齢別にみると、各年代で“満足等”が“不満等”の割合を上回っているが、85歳以上では“満足等”と“不満等”がともに2割台で拮抗している。

地域別にみると、雄和地域では“不満等”の割合が3割台と他の地域より高く、“満足等”の割合を小幅に上回っているが、他の6地域については、中央地域で“満足等”の割合が4割台となるなど比較的高い割合を示し、いずれも“不満等”の割合を上回っている。



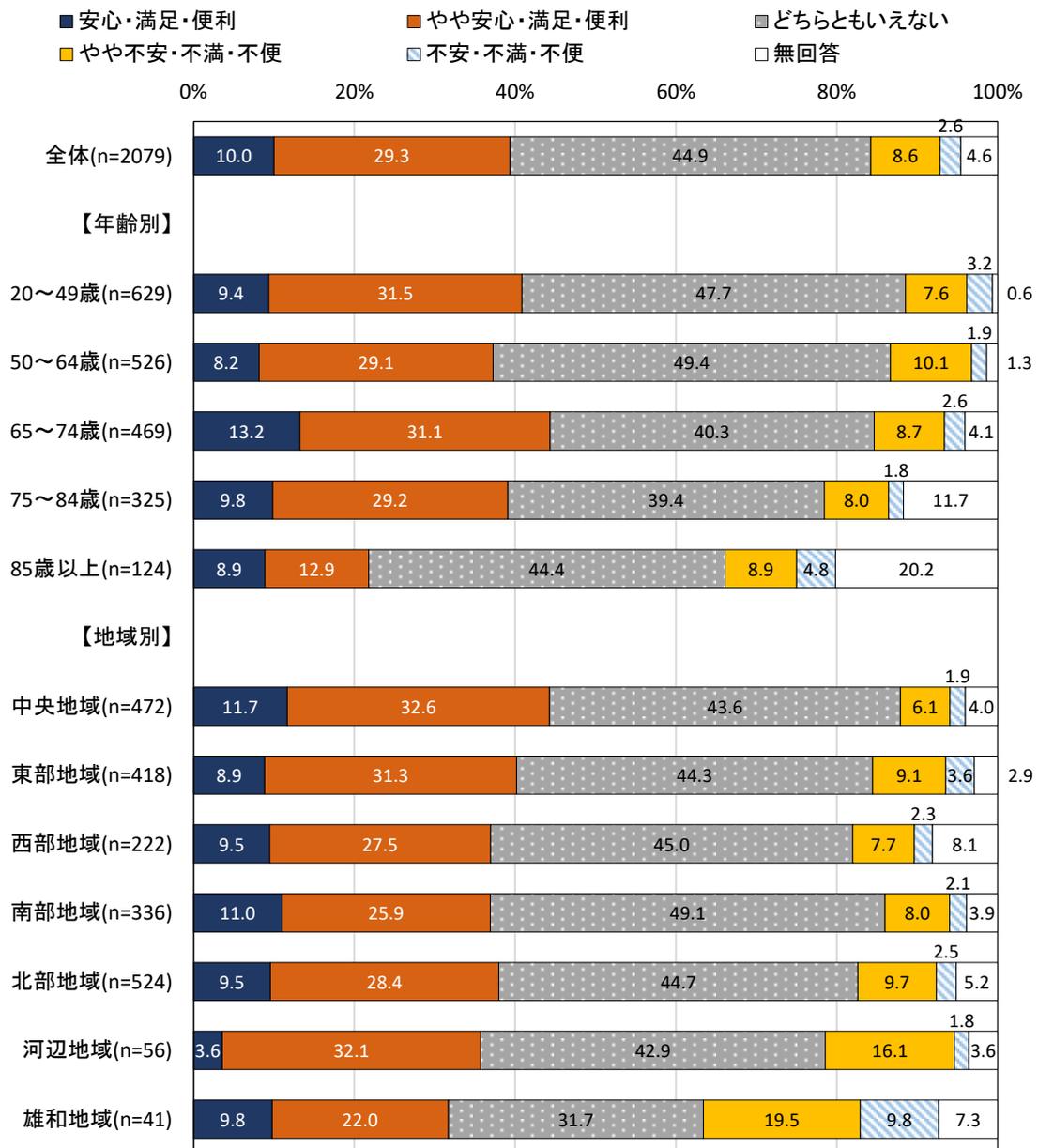
問 13 あなたは、外出するとき次のことについてどのように感じますか。それぞれの項目ごとにあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

4. 集会施設、役所、商店など公共的建物のバリアフリーについて

集会施設、役所、商店など公共的建物のバリアフリーについては、“満足等”の割合が39.3%と、“不満等”(11.2%)の割合を上回っている。

年齢別にみると、各年代で“満足等”が“不満等”の割合を上回っているが、85歳以上では“満足等”の割合が2割強にとどまり、他の年代より低くなっている。

地域別にみると、各地域とも“満足等”が“不満等”の割合を上回っているが、雄和地域では“満足等”と“不満等”が3割前後で拮抗している。

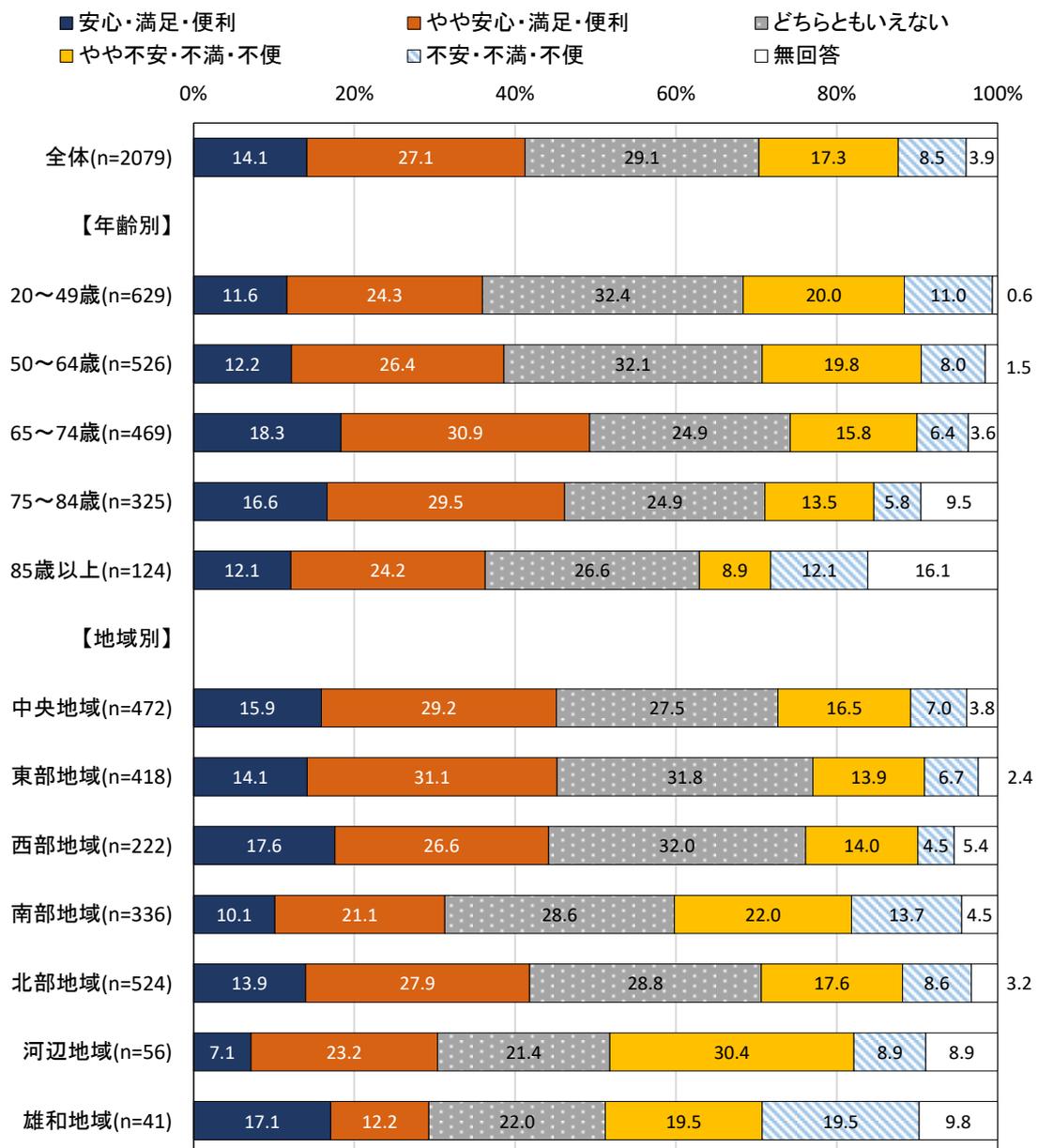


問 13 あなたは、外出するとき次のことについてどのように感じますか。それぞれの項目ごとにあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。
5. 普段利用する駅、バス停留所の位置について

普段利用する駅やバス停留所の位置については、“満足等”の割合が41.2%と、“不満等”(25.8%)の割合を上回っている。

年齢別にみると、各年代で“満足等”が“不満等”の割合を上回っているが、20～49歳と50～64歳の両年代では“不満等”の割合が3割前後と、65歳以上の各年代より高めの割合を示している。

地域別にみると、東部地域などの4地域では“満足等”が“不満等”の割合を上回っているが、河辺、雄和、南部の3地域では“不満等”が“満足等”の割合を上回っている。



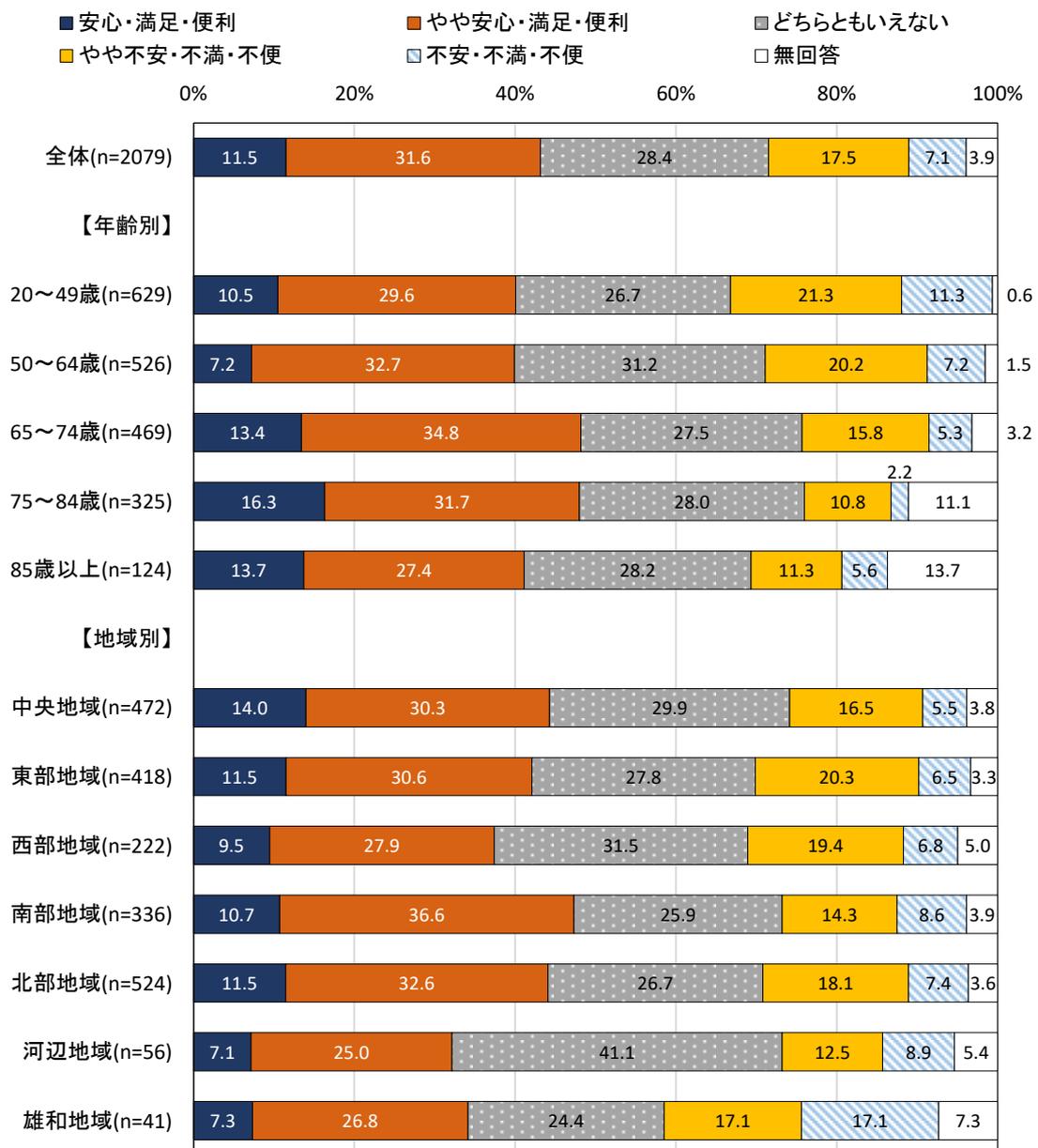
問 13 あなたは、外出するとき次のことについてどのように感じますか。それぞれの項目ごとにあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

6. 近隣道路の整備状況について

近隣道路の整備状況については、“満足等”の割合が43.1%と、“不満等”(24.6%)の割合を上回っている。

年齢別にみると、各年代で“満足等”が“不満等”の割合を上回っているが、20～49歳と50～64歳の両年代では“不満等”の割合が3割前後と、65歳以上の各年代より高めの割合を示している。

地域別にみると、南部地域などの6地域では“満足等”が“不満等”の割合を上回っているが、雄和地域では0.1割と小幅ながら“不満等”が“満足等”の割合を上回っている。

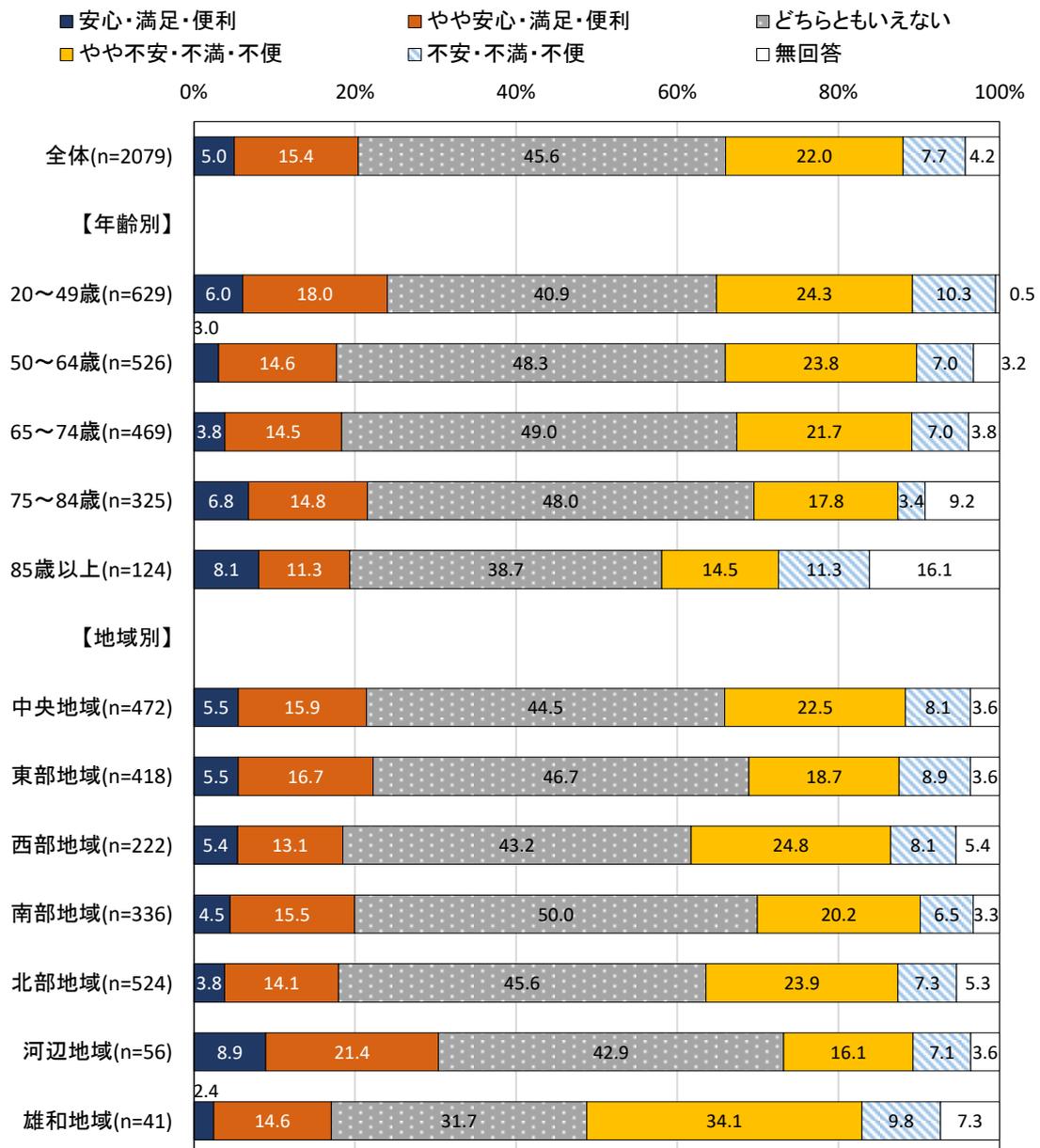


問 13 あなたは、外出するとき次のことについてどのように感じますか。それぞれの項目ごとにあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。
7. 交通事故にあう可能性について

交通事故にあう可能性については、“不満等”の割合が29.7%と、“満足等”(20.4%)の割合を上回っている。

年齢別にみると、75～84歳では“満足等”が“不満等”の割合を小幅に上回っているが、その他の年代ではいずれも“不満等”が“満足等”の割合を上回っている。

地域別にみると、河辺地域では“満足等”が“不満等”の割合を上回っているが、西部地域など他の6地域では“不満等”が“満足等”の割合を上回っている。

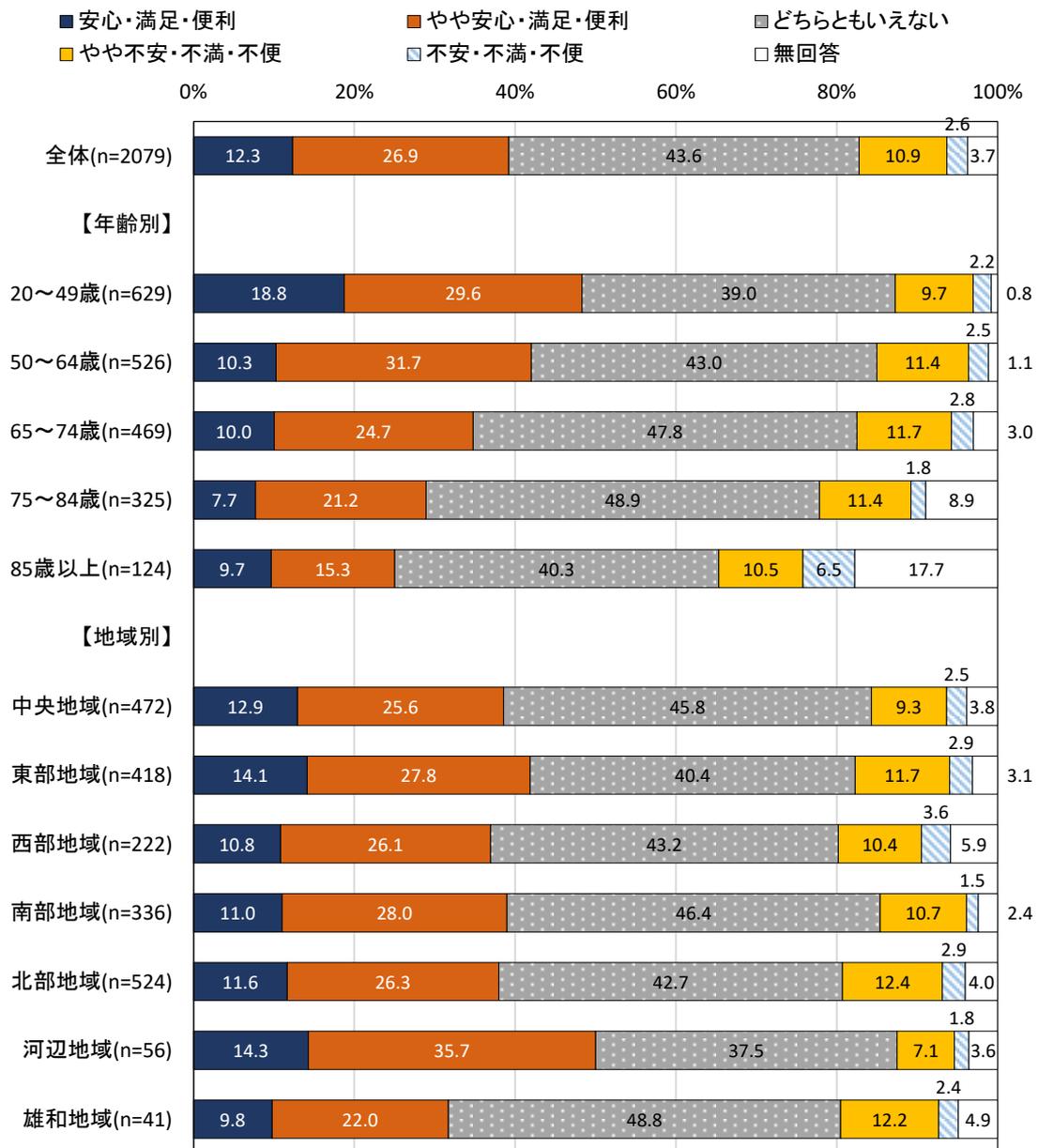


問 13 あなたは、外出するとき次のことについてどのように感じますか。それぞれの項目ごとにあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。
 8. ひったくりや置き引きなどの犯罪にあう可能性について

ひったくりや置き引きなどの犯罪にあう可能性については、“満足等”の割合が39.2%と、“不満等”(13.5%)の割合を上回っている。

年齢別にみると、各年代で“満足等”が“不満等”の割合を上回っているが、“満足等”の割合は年齢が上がるにつれて低くなっている。

地域別にみると、各地域とも“満足等”が“不満等”の割合を上回っており、河辺地域では“満足等”が5割と他の地域に比べて高い割合を示している。



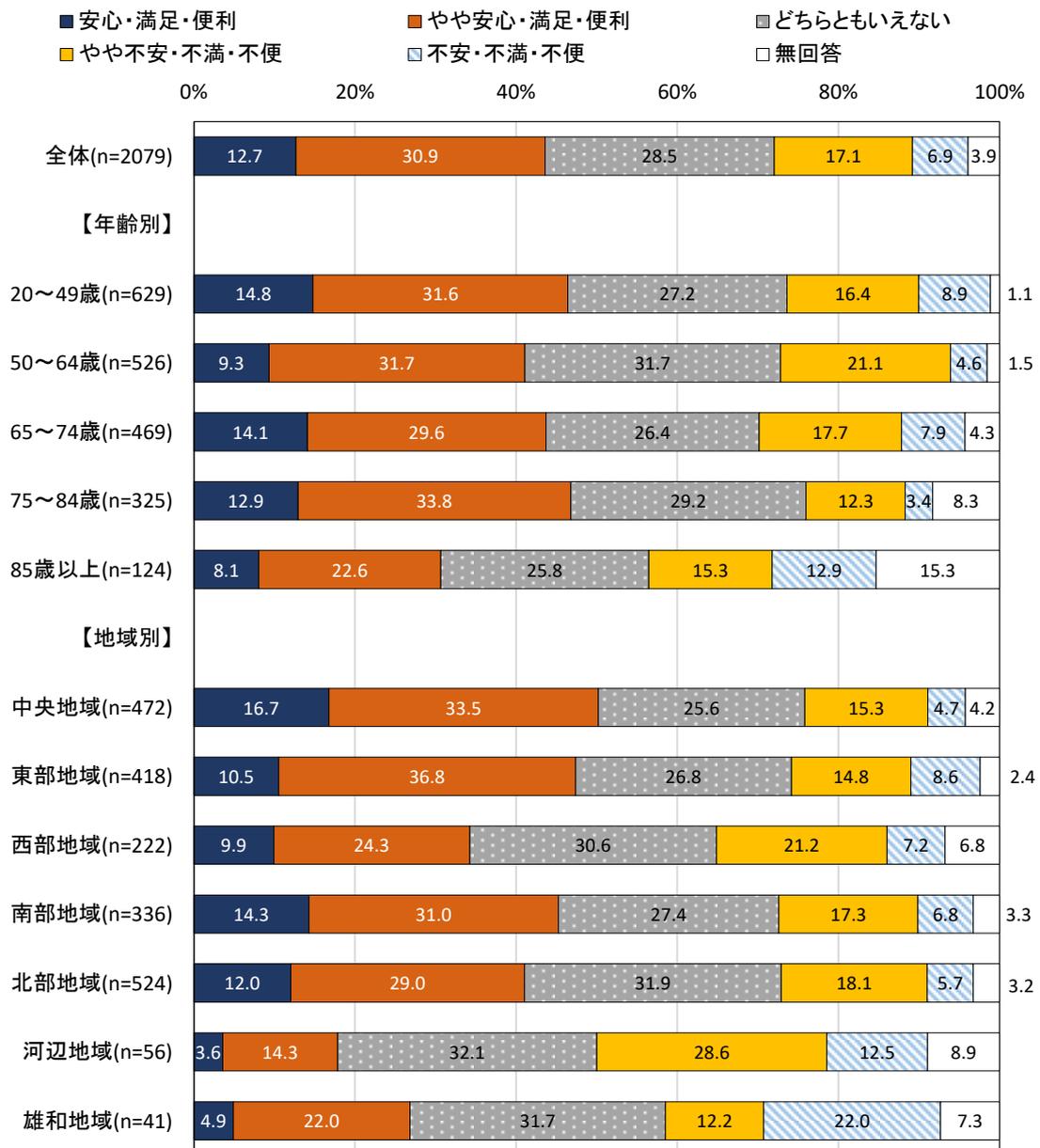
問 13 あなたは、外出するとき次のことについてどのように感じますか。それぞれの項目ごとにあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。

9. 散歩に適した公園や道路の数

散歩に適した公園や道路の数については、“満足等”の割合が43.6%と、“不満等”(24.0%)の割合を上回っている。

年齢別にみると、各年代で“満足等”が“不満等”の割合を上回っているが、85歳以上では“満足等”と“不満等”が3割前後と割合が拮抗している。

地域別にみると、中央地域などの5地域では“満足等”が“不満等”の割合を上回っているが、河辺地域と雄和地域では“不満等”が“満足等”の割合を上回っている。

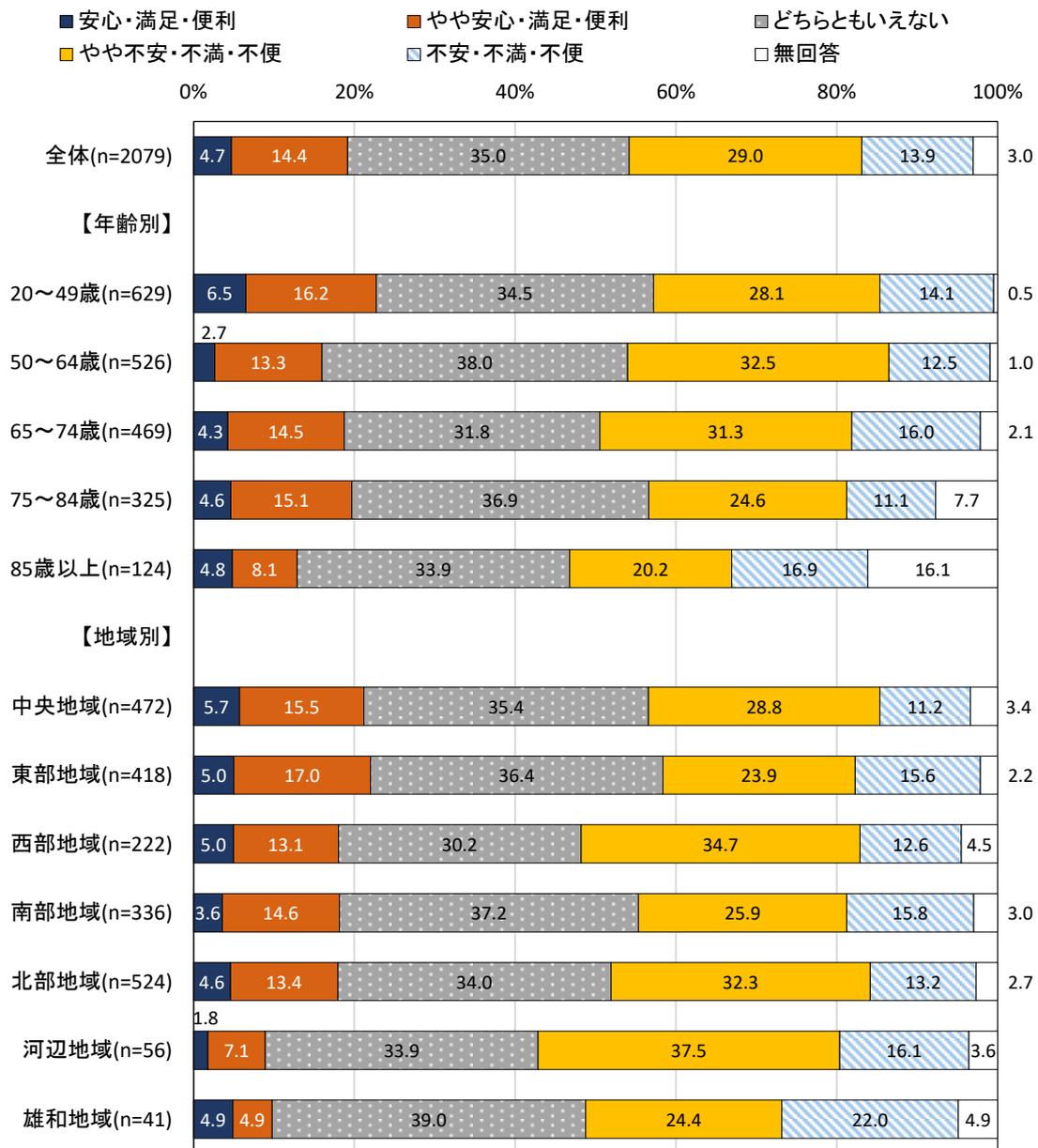


問 13 あなたは、外出するとき次のことについてどのように感じますか。それぞれの項目ごとにあてはまるものを1つ選んで番号に○をつけてください。
 10. 外出時に利用できるベンチやトイレなどの休憩場所の数や質

外出時に利用できるベンチやトイレなどの休憩場所の数や質については、“不満等”の割合が42.9%と、“満足等”(19.1%)の割合を大幅に上回っている。

年齢別にみると、各年代で“不満等”が3割台から4割台と比較的高い割合を示した一方、“満足等”は1割台から2割台にとどまり、“不満等”が“満足等”の割合を上回っている。

地域別にみると、各地域において“不満等”が“満足等”の割合を上回っており、いずれの地域でも不満感が色濃くうかがえる。



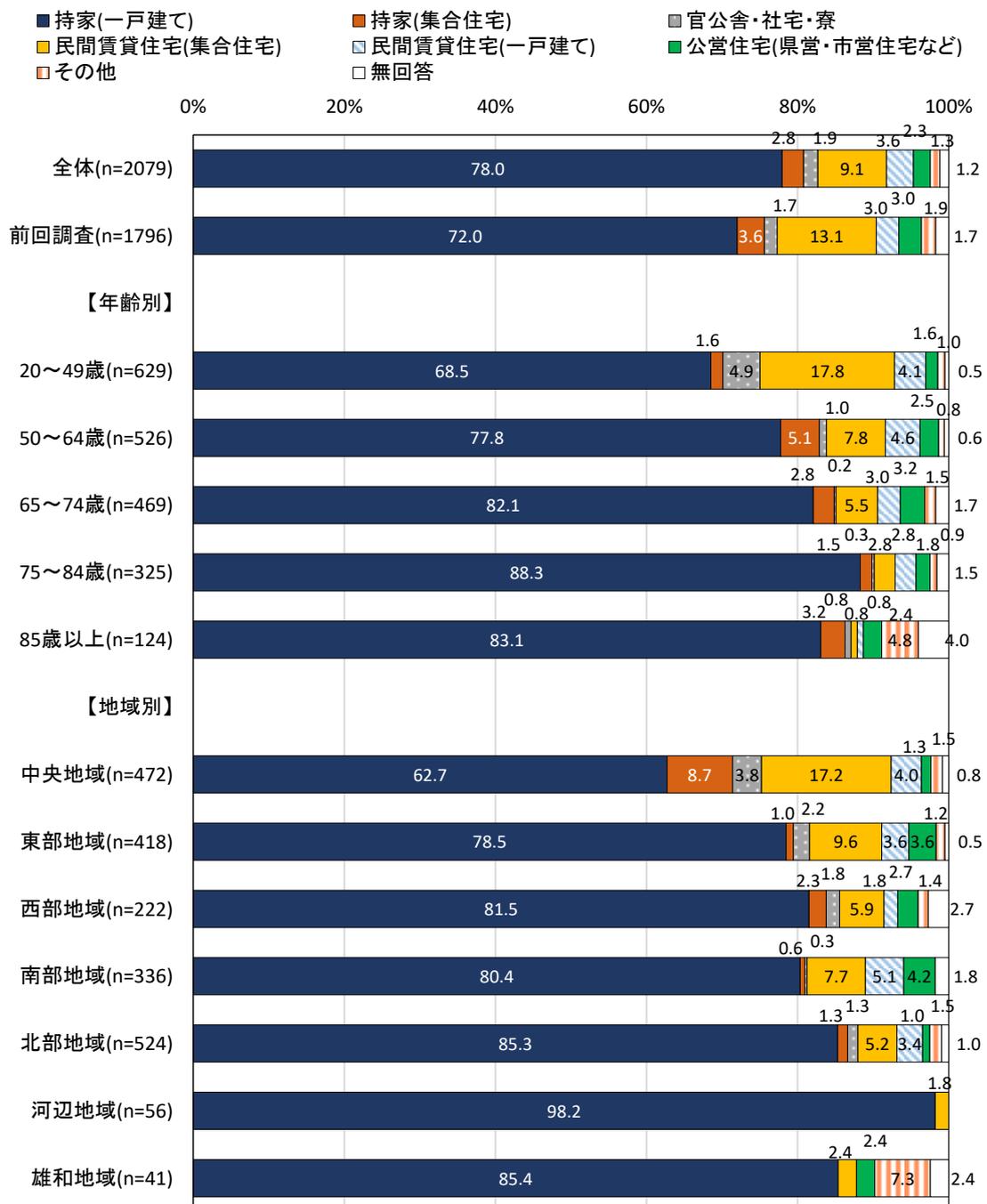
3. 住環境について

問 14 あなたのお住まいの住宅について、次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

現在住んでいる住宅については、「持家（一戸建て）」の割合が78.0%と特に高く、前回調査（72.0%）よりさらに割合が上昇している。これに「民間賃貸住宅（集合住宅）」（9.1%）と「民間賃貸住宅（一戸建て）」（3.6%）などが続き、いずれも1割未満と低い割合となっている。

年齢別にみると、75～84歳の9割近くを始めとして、各年代で「持家（一戸建て）」の割合が特に高く、「民間賃貸住宅（集合住宅）」は20～49歳で他の年代より幾分割合が高くなっている。

地域別にみると、河辺地域の9割台を始めとして、各地域とも「持家（一戸建て）」が特に高い割合を占め、「民間賃貸住宅（集合住宅）」は中央地域で他地域より高めの割合を示している。

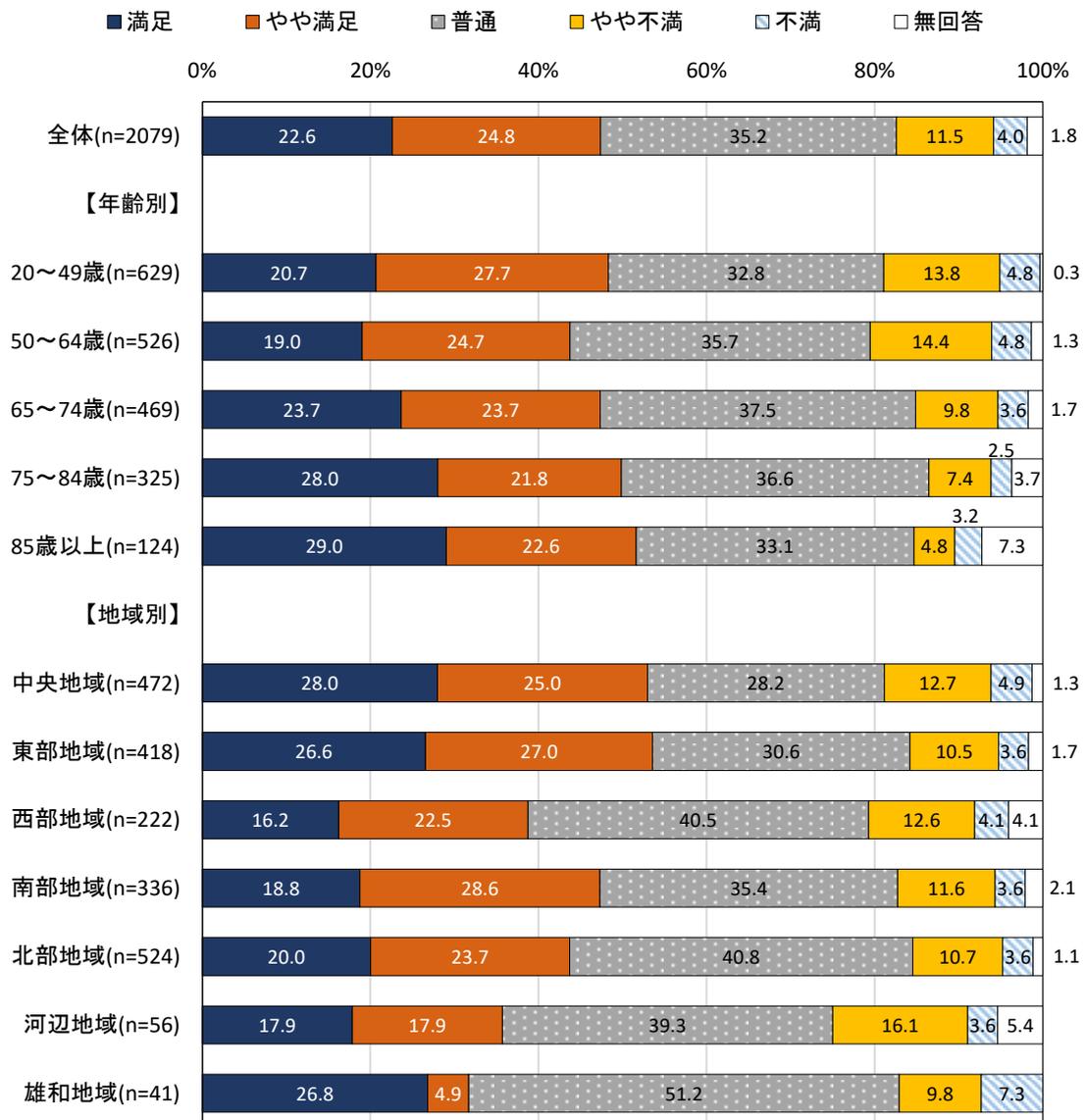


問 15 あなたは、現在お住まいの住環境について、満足していますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

現在の住環境に満足しているかについては、「満足」(22.6%)と「やや満足」(24.8%)を合わせた割合が47.4%で、一方、「不満」(4.0%)と「やや不満」(11.5%)を合わせた割合は15.5%となり、満足感が不満感を上回っている。

年齢別にみると、いずれの年代でも満足感が不満感を上回り、こうした傾向は65歳以上の各年代により強くうかがえる

地域別にみると、いずれの地域でも満足感が不満感を上回っており、こうした傾向は東部地域や中央地域により強く見られる。

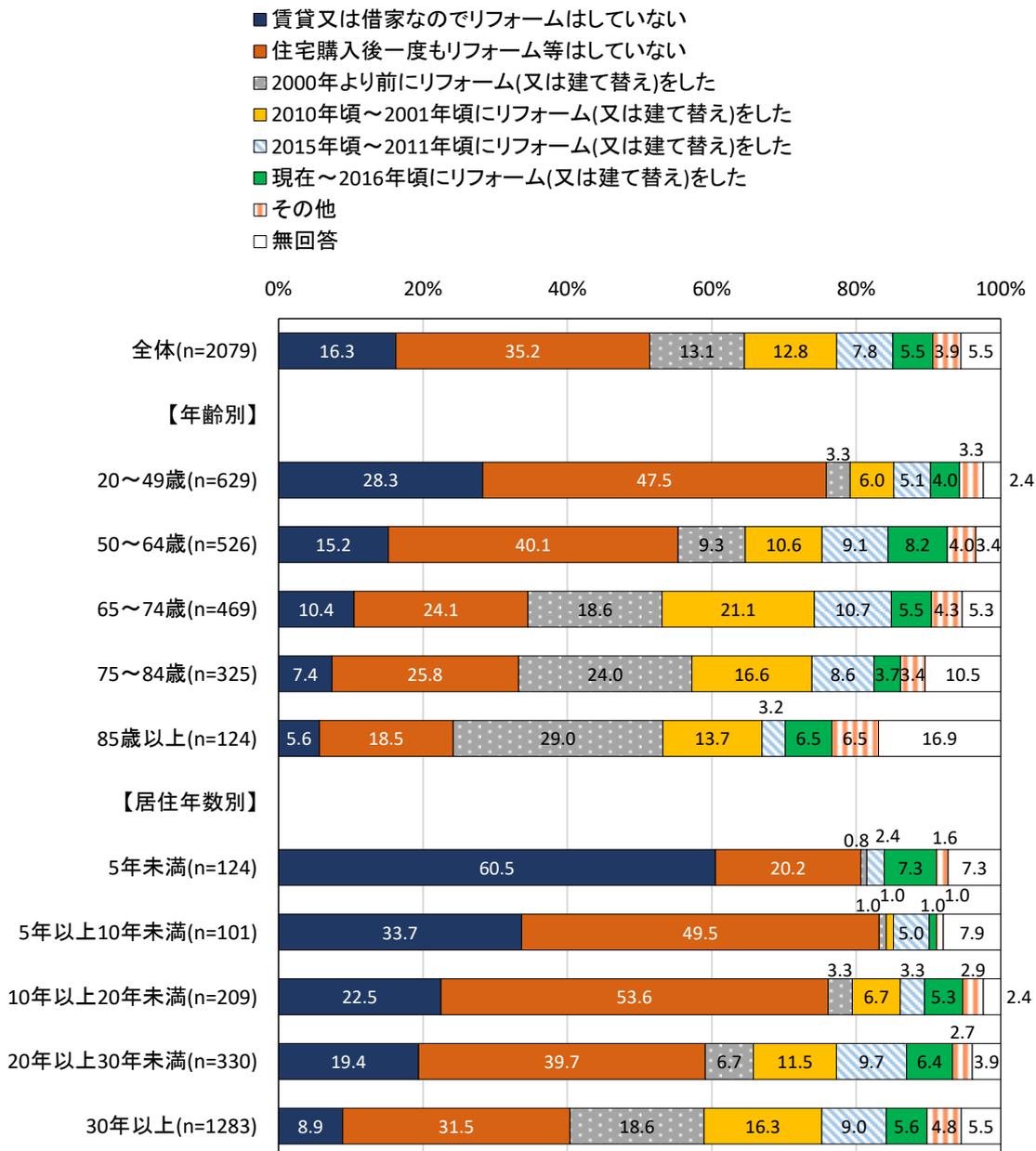


問 16 あなたは、ご自宅の大規模なリフォーム（200 万円以上）や建て替えをしたことがありますか。次の中から 1 つ選んで番号に○をつけてください。

自宅の大規模なリフォームや建て替えをしたことがあるかについては、「住宅購入後一度もリフォーム等はしていない」が 35.2%で最も割合が高く、これに「賃貸又は借家なのでリフォームはしていない」（16.3%）、「2000 年より前にリフォーム(又は建て替え)をした」（13.1%）、「2010 年頃～2001 年頃にリフォーム(又は建て替え)をした」（12.8%）が続いている。

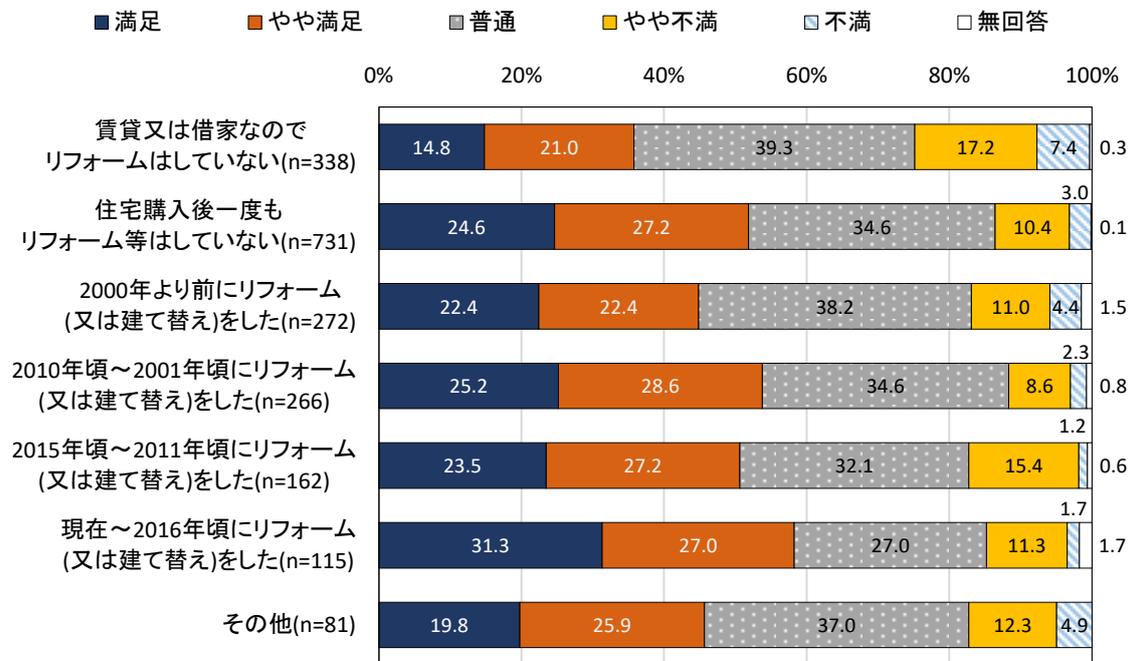
年齢別にみると、84 歳までの各年代では「住宅購入後一度もリフォーム等はしていない」が最も高い割合を占めたが、85 歳以上では「2000 年より前にリフォーム(又は建て替え)をした」が最も高い割合となっている。

居住年数別にみると、5 年未満では「賃貸又は借家なのでリフォームはしていない」の割合が最も高いが、他の居住年数では「住宅購入後一度もリフォーム等はしていない」が最も高くなっている。また、居住年数が長くなるにつれてリフォーム実施割合が高まる傾向が見られる。



問 16 (大規模リフォーム等の有無) × 問 15 (現在お住まいの住環境の満足度)

問 16 (大規模リフォーム等の有無) と問 15 (現在お住まいの住環境の満足度) の関連をみると、いずれの場合においても「満足」と「やや満足」を合わせた“満足”(以下も同じ)が「不満」と「やや不満」を合わせた“不満”(以下も同じ)の割合を上回っている。“満足”の割合をみると、「現在～2016年頃にリフォーム(又は建て替え)をした」で58.3%と最も割合が高く、一方、「賃貸又は借家なのでリフォームはしていない」では35.8%と最も割合が低くなっている。また、この割合は「2000年より前にリフォーム(又は建て替え)をした」(44.8%)でも4割台とリフォーム(又は建て替え)をしたと回答した中では最も低くなっている。“不満”の割合をみると、「賃貸又は借家なのでリフォームはしていない」で24.6%と最も割合が高かったものの、その他の項目ではいずれも1割台と低い割合となっている。なお、築年数の短い住宅が含まれていることもあり、「住宅購入後一度もリフォーム等はしていない」では“満足”が51.8%で、“不満”が13.4%となっており、リフォーム(又は建て替え)をした場合と大きな違いは見られていない。



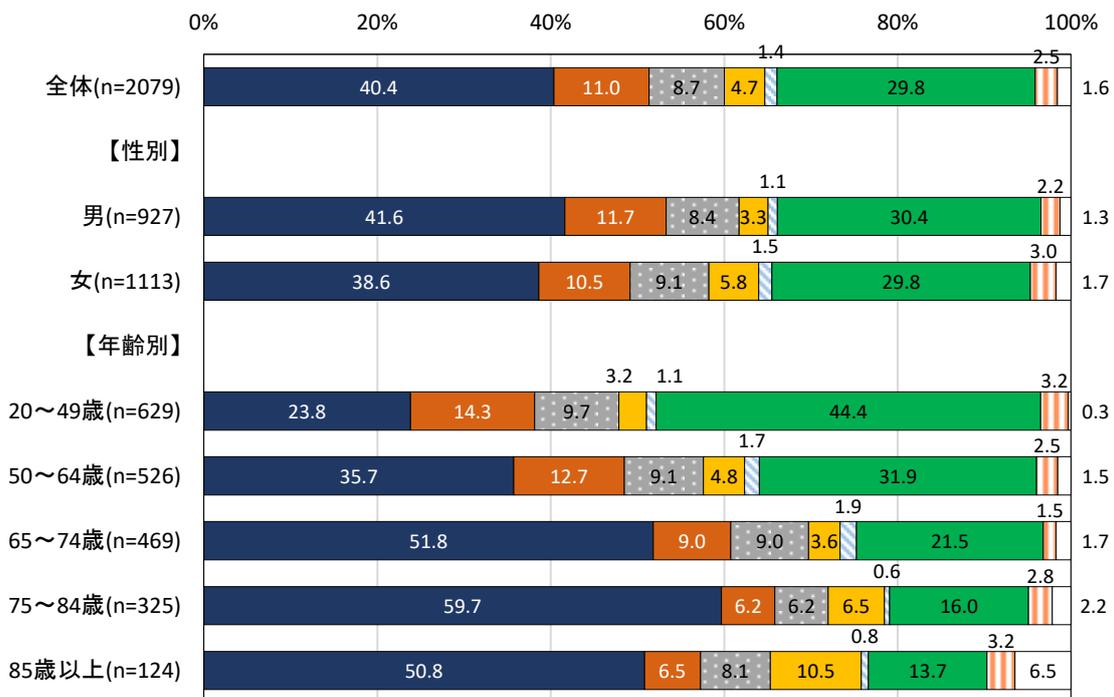
問 17 あなたが高齢者となり（現在高齢者の方を含む）、心身の衰えを感じた時、どのような住居に住みたいですか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。（すでに住み替え済の方はどのような住居に住み替えたかをお答えください。）

自身が高齢者となり、心身の衰えを感じた時に住みたい住居については、「現在の住宅にそのまま住み続ける」が40.4%と4割強を占めて最も高く、次いで「わからない」が29.8%と3割近くで続き、以下は「現在の住宅を建て替えやリフォームなどをして住み続ける」（11.0%）、「一般的なサービス付き高齢者住宅などの食事や介護等を後から選べる住まいへの住み替える」（8.7%）などの順となっている。「現在の住宅にそのまま住み続ける」と「現在の住宅を建て替えやリフォームなどをして住み続ける」を合わせた“住み続ける”（以下も同じ）との回答が全体の5割強となっている。

性別にみると、男女とも「現在の住宅にそのまま住み続ける」（男性41.6%、女性38.6%）が4割前後で最も割合が高く、次いで「わからない」（男性30.4%、女性29.8%）が3割前後で続いている。また、“住み続ける”は男女とも5割前後とほぼ同様の割合となっている。

年齢別にみると、20～49歳では「わからない」の割合が4割台と最も高かったが、他の各年代では「現在の住宅にそのまま住み続ける」の割合が最も高く、“住み続ける”の割合は65歳以上の各年代で5割以上を占めるなど、年齢が上がるにつれて高くなる傾向が見られる。

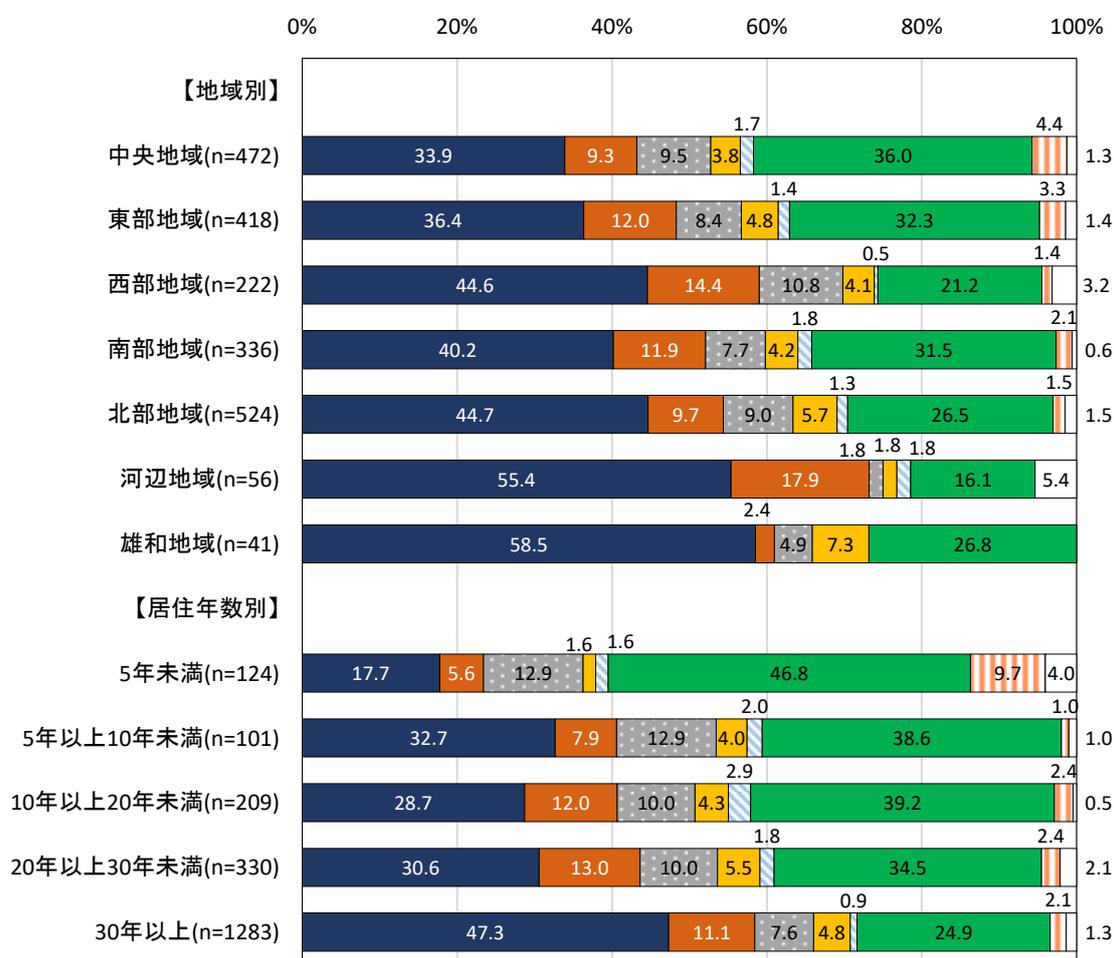
- 現在の住宅にそのまま住み続けることを考えている
- 現在の住宅を建て替えやリフォームなどをして住み続けることを考えている
- 一般的なサービス付き高齢者住宅、有料老人ホーム(住宅型)、ケアハウスなどの食事や介護等を後から選べる住まいに住み替えることを考えている
- 認知症対応型グループホーム、有料老人ホーム(介護付)などの食事や介護等が始めから付いた住まいに住み替えることを考えている
- 共同居住型賃貸住宅(シェアハウス)等へ住み替えることを考えている
- その他
- わからない(特に考えていない)
- 無回答



地域別にみると、中央地域では「わからない」の割合が最も高かったが、その他の各地域では「現在の住宅にそのまま住み続ける」の割合が最も高く、“住み続ける”の割合は河辺地域で7割台、雄和地域でも6割台と他の地域より高い割合となっている。

居住年数別にみると、5年未満では「わからない」の割合が最も高かったが、その他の各地域では「現在の住宅にそのまま住み続ける」の割合が最も高く、“住み続ける”の割合は河辺地域で7割台、雄和地域でも6割台と他の地域より高い割合を示している。

- 現在の住宅にそのまま住み続けることを考えている
- 現在の住宅を建て替えやリフォームなどをして住み続けることを考えている
- 一般的なサービス付き高齢者住宅、有料老人ホーム(住宅型)、ケアハウスなどの食事や介護等を後から選べる住まいに住み替えることを考えている
- 認知症対応型グループホーム、有料老人ホーム(介護付)などの食事や介護等が始めから付いた住まいに住み替えることを考えている
- 共同居住型賃貸住宅(シェアハウス)等へ住み替えることを考えている
- わからない(特に考えていない)
- その他
- 無回答

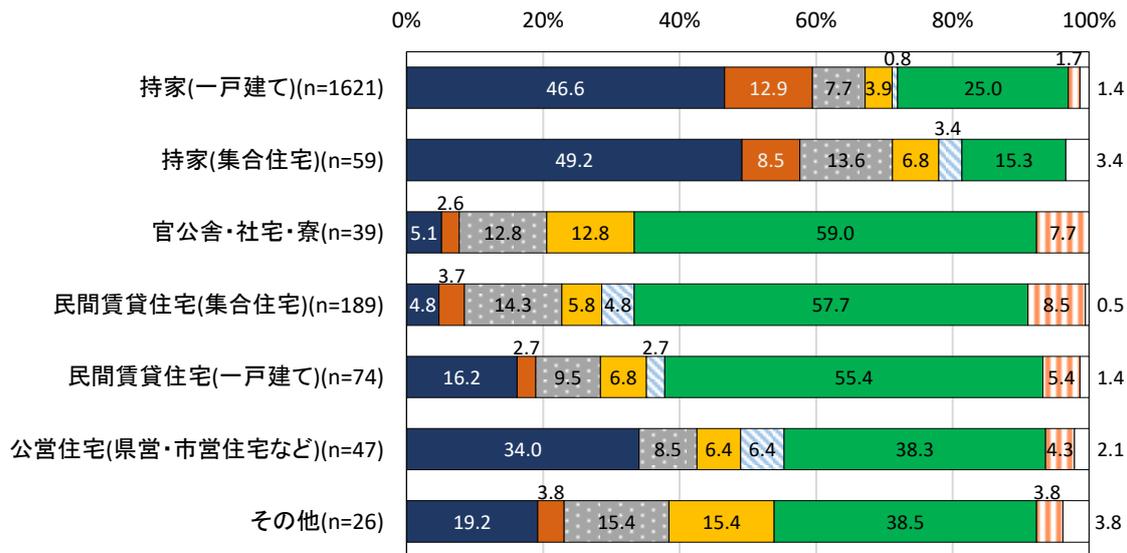


問 14（お住まいの住宅） × 問 17（高齢期の住居希望）

問 14（お住まいの住宅） と 問 17（高齢期の住居希望） の関連をみると、現在の住まいが“持家（一戸建て）”と“持家（集合住宅）”の方については、「現在の住宅にそのまま住み続けることを考えている」がともに4割台で最も高く、これに「建て替えやリフォームなどをして住み続けることを考えている」を加えた「住み続けたい」の割合は6割近い割合となっている。

“民間賃貸住宅”など他の居住環境にある方についてみると、いずれも「わからない（特に考えていない）」の割合が最も高いものの、“公営住宅（県営・集合住宅など）”の方については「現在の住宅にそのまま住み続けることを考えている」が3割台と他の居住形態の方に比べて高い割合を示している。

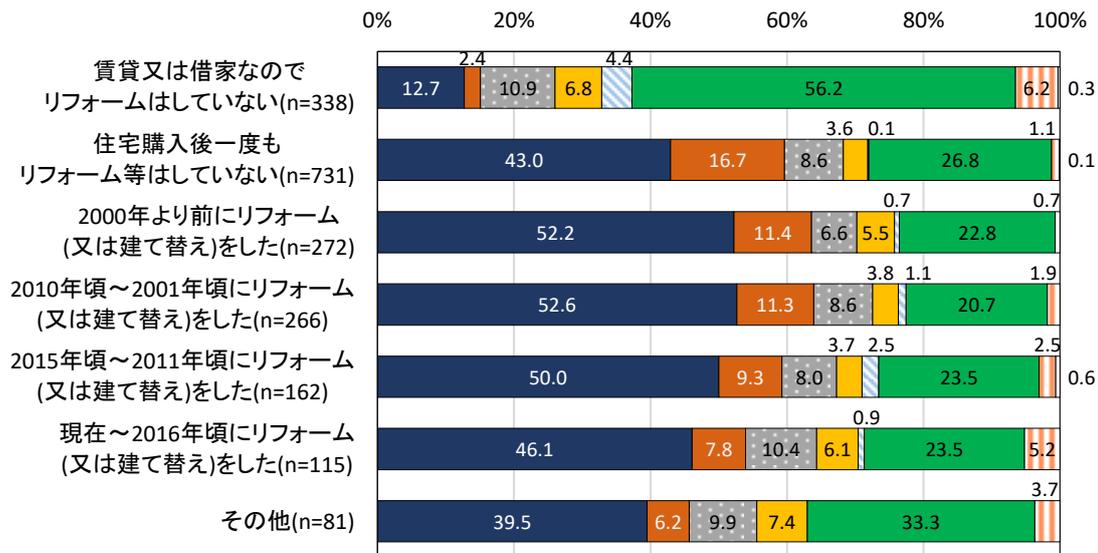
- 現在の住宅にそのまま住み続けることを考えている
- 現在の住宅を建て替えやリフォームなどをして住み続けることを考えている
- 一般的なサービス付き高齢者住宅、有料老人ホーム(住宅型)、ケアハウスなどの食事や介護等を後から選べる住まいに住み替えることを考えている
- 認知症対応型グループホーム、有料老人ホーム(介護付)などの食事や介護等が始めから付いた住まいに住み替えることを考えている
- 共同居住型賃貸住宅(シェアハウス)等へ住み替えることを考えている
- わからない(特に考えていない)
- 無回答
- その他



問 16 (大規模リフォーム等の有無) × 問 17 (高齢期の住居希望)

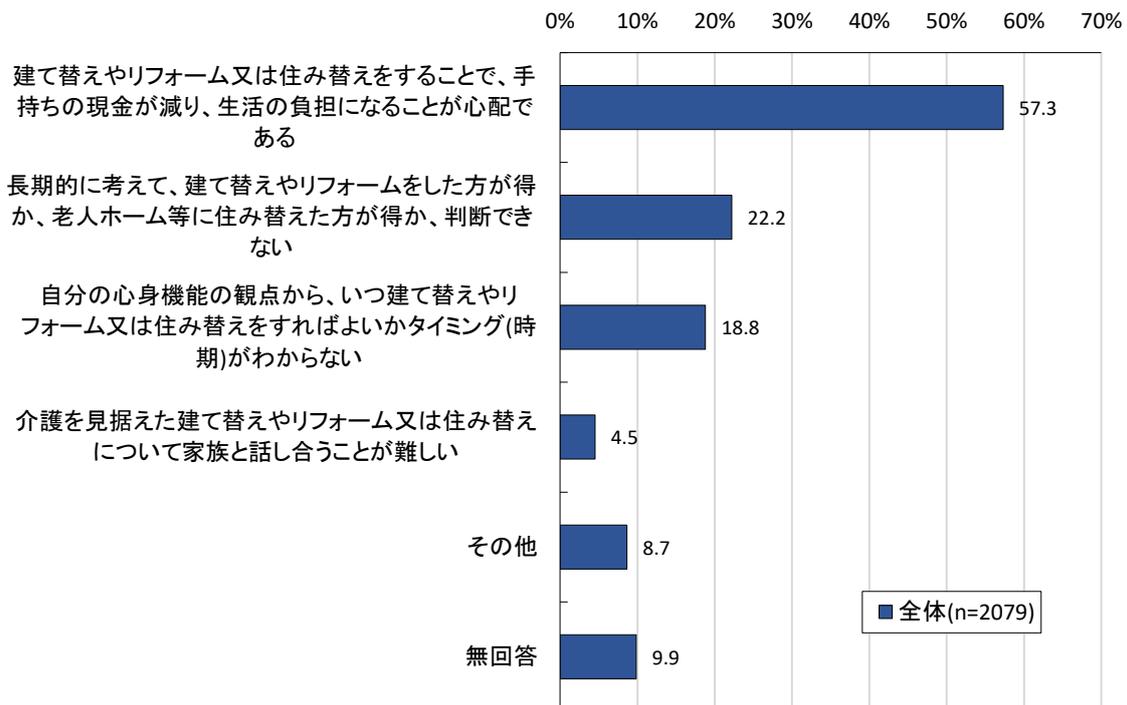
問 16 (大規模リフォーム等の有無) と問 17 (高齢期の住居希望) の関連をみると、“賃貸又は借家なのでリフォームはしていない” 方については「わからない」が5割台と最も高い割合を占めている。一方、“住宅購入後一度もリフォーム等はしていない” と “リフォーム(又は建て替え)をした”方については、いずれも「現在の住宅にそのまま住み続けることを考えている」の割合が最も高く、これに「現在の住宅を建て替えやリフォームなどをして住み続けることを考えている」を加えた割合はいずれも5割以上を占めている。また、「一般的なサービス付き高齢者住宅等」や「認知症対応型グループホーム等」への住み替えを考えている方は、いずれも低い割合にとどまっている。

- 現在の住宅にそのまま住み続けることを考えている
- 現在の住宅を建て替えやリフォームなどをして住み続けることを考えている
- 一般的なサービス付き高齢者住宅、有料老人ホーム(住宅型)、ケアハウスなどの食事や介護等を後から選べる住まいに住み替えることを考えている
- 認知症対応型グループホーム、有料老人ホーム(介護付)などの食事や介護等が始めから付いた住まいに住み替えることを考えている
- 共同居住型賃貸住宅(シェアハウス)等へ住み替えることを考えている
- わからない(特に考えていない)
- その他
- 無回答



問 18 あなたが建て替えやリフォーム又は住み替えを実施する際に不安に思うことはありますか。次の中からあてはまるものすべてを選んで番号に○をつけてください。(すでにリフォーム実施済の方は、どのような点が不安だったかお答えください。)

建て替えやリフォーム又は住み替えを実施する際に不安に思うことについては、「建て替えやリフォーム又は住み替えをすることで、手持ちの現金が減り、生活の負担になることが心配」が57.3%と5割以上を占めて最も高く、これに「長期的に考えて、建て替えやリフォームをした方が得か、老人ホーム等に住み替えた方が得か、判断できない」(22.2%)と「自分の心身機能の観点から、いつ建て替えやリフォーム又は住み替えをすればよいかタイミング(時期)がわからない」(18.8%)が2割前後で続いている。



年齢別にみると、「建て替えやリフォーム又は住み替えをすることで、手持ちの現金が減り、生活の負担になることが心配」は20～49歳と50～64歳で6割以上を占めるなど、各年代において最も割合が高くなっている。また、「長期的に考えて、建て替えやリフォームをした方が得か、老人ホーム等に住み替えた方が得か、判断できない」はいずれの年代でも2割台とほぼ同様の割合を示し、「自分の心身機能の観点から、いつ建て替えやリフォーム又は住み替えをすればよいかタイミングがわからない」は74歳までの各年代で2割前後と、75歳以上の両年代に比べて高めの割合となっている。

【年齢別】

